

2023

慶應義塾中等部



若
き
は

ゆ
た
か
な
れ

中等部の歌	表紙裏
ある日の中等部・施設・生徒の作品	カラーページ
「古くて新しい学校」	1
学校生活	2
教職員と生徒	5
教育課程	6
1年生の授業内容	7
学校行事	9
行事のようす	カラーページ

現職教員からのメッセージ	13
同窓会活動	23
生徒の作文から	24
刊行物	26
慶應義塾の目的	28
慶應義塾の歴史	30
募集のあらまし	32
Q&A	33
中等部記念の歌	裏表紙裏

中等部の歌

一、風にむくむく

色のをさゆけて

慶應の旗

いよいよはそい

若きは清くあれ

二、海の反射は

三田を照して

独立の塔

ますますや

若きはほがりあれ

折口信夫 作詞
芥川也寸志 作曲

三、またれりや

自尊の世代

この我を見よ

学にそそれり

若きはほがりあれ

四、今や自尊の

世代またり

慶應の旗

独立の塔

いよいよ照るを

若きはゆたかれ

広瀬裕之 書

中等部の歌について

1948年、「慶應義塾中等部の歌」が作詞・折口信夫、作曲・芥川也寸志によって作られ、同年9月28日に日比谷公会堂にて発表記念演奏会が開催されました。

折口 信夫（1882～1953）

元慶應義塾文学部教授。国文学者・民俗学者・歌人。民俗学を国文学的研究に取り入れ、民俗学的国文学を確立した。また釈迦空の筆名で歌人としても活躍。

芥川也寸志（1925～1989）

20世紀の日本を代表する作曲家・指揮者。1948年4月から49年12月まで中等部音楽科教諭。1948年度1年A組担任。

ある日の中部部



三色旗



基準服



英会話の授業



理科の授業



休み時間（中庭）



試験中

施設



正門から見た校舎



ポプラ館



ポプラ館 CAV室



ポプラ館 音楽室



ポプラ館 家庭科室



FUTURE館



FUTURE館 教室C



体 育 館



体育館 アリーナ



体育館 中体育室



体育館 多目的コート



体育館 プール



大 教 室



普通教室



綱町グラウンド

生徒の作品



「古くて新しい学校」

慶應義塾中等部長 井上 逸兵

慶應義塾中等部にご関心をお寄せいただき、まことにありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響は社会のあらゆるところで大きく、中等部も他の学校と同様に対応を迫られました。正直に申しあげて、コロナ期は中等部のよさの多くを剥ぎ取られた思いでした。リアルな人と人の関わりや、物理的、身体的な活動を通して生徒たちの成長を支えることを大切にしてきた我が校にとっては歯がゆい思いを多くする日々でした。

しかし、その一方で、学校とは何か、自分たちの学校がどんな学校なのかを、生徒も教職員もあらためて認識しなおし、今ではバージョンアップした中等部になりつつあると思っています。学校としてSDGs 宣言をしたことも、その一助となっているかと思います。今の地球規模の問題の中に、中等部での学びや活動があることを意識において毎日を過ごしています。

さて、中等部が掲げてきた理念は「自立した個人を育む、自由な教育」です。アナログで、身体を通した活動を大切にしてきた学校ですが、このようなコロナ禍の社会、デジタル中心の社会にあってもその理念が生きていることを中等部の活動を通してお伝えできればうれしく思います。

慶應義塾の創設は、幕末の1858年にさかのぼります。当時は中津藩のまだ若い藩士であった福澤諭吉が江戸築地の藩邸に開いた蘭学塾が発祥です。近代化を迎える激動の時代にあって、西洋諸国と伍するためには、国を支える一人一人の人間が真に独立していかなければならないと福澤は考えました。福澤の「独立自尊」の理念は慶應義塾全体の教育の根幹です。

そして、中等部の創立は1947年です。戦争が終わり、新しい自由な時代の幕が開けた頃のことです。中等部には慶應義塾の塾歌に加えて「中等部の歌」があります。折口信夫の作詞による1948年につくられたこの歌には「来たれり今や 自尊の世代」という一節があります。新しい時代の若者たちを「自尊の世代」と謳ってこの中等部はスタートしたのです。慶應義塾中等部はこの二つの新しい時代の始まりにあって意気揚々と未来を語り、思い、新しい時代の先導者であろうとする志を伝統の礎としています。つねに新しい時代の入り口に立つ気概をもった古い学校なのです。

創立時から中等部が共有してきたことは「人間関係が明るい学校を目指そう」というものでした。教職員同士、生徒同士、教職員と生徒の間に、お互いに自由に意志を伝えあえる人間関係を作り上げようという気持ちを皆がもっている学校です。そのような中等部の「空気」も、ぜひ感じとってください。

先に、慶應義塾の「独立自尊」という言葉を紹介いたしました。中等部では「独立自尊」の意義を「自ら考え、自ら判断し、自ら行動して、その結果に責任を持てる自立した人物であれ」と中学生にも分かりやすい言葉で説いてきました。「独立」とは、色々な個性を持った一人一人が個人として尊重されるということでもあります。「自尊」とは、独立した個人が自分を尊重することです。この「独立自尊」が相手にも他人にも存在しているという考えを、しっかりと身に付けて学校生活を送り、その後の人生も歩んでほしいと私たちは願っています。

中等部はどこまでも自由で楽しい学校です。ただし、「自由」とは勝手気ままに、他人や世の中のことはお構いなしに振る舞うことではありません。そんな「自由」は本当は楽しいものではありません。「独立自尊」に根ざした、本当の意味で楽しい「自由」な学校、笑顔と笑い声の絶えない学校であり続けたいとも願います。

学 校 生 活

生徒には、自ら考え、自ら判断し、自ら行動して、その結果に責任を持てる自立した人物になってほしいと願っています。集団生活を行う上で、ある程度の規則を設定することはもちろん必要です。しかし、規則があるからやむを得ずを守るのではなく、生徒各人がなぜ好ましくないのかを「気品の泉源」「智徳の模範」の主旨に照らし合わせて考える習慣を養うため、「べからず」式の禁止事項を最小限にとどめ、自由の中に規律を求めることを目指しています。

〈中等部生活上守るべきこと・

知っておくべきこと〉

学校で生活するにあたっての申し合わせ事項を紹介しましょう。

服 装

[中等部生としてふさわしい、気品のある、端正なものであること]

1. 服装は自由であるが、バッジを常につけ、ジーンズなどは避ける。
2. アクセサリーなどはつけない。また、髪の色・脱色はしない。
3. 式および諸行事には、基準服を着用する。

人間関係

[相手の人格を尊重し、良好な関係を築いていこう。自分がされたくないことを、相手には絶対にしない]

1. 常に相手の立場を考え、思いやる気持ちを持つ。
2. お互いに協力し合い、困っている人がいたら手を差し伸べよう。
3. 身体的、精神的に相手を傷つける行為はしない。
4. 集団での無視、中傷、いやがらせはしない。
5. ネットやメールでのやりとりにも気を付ける。

校 内 — 登校時から下校時まで

[学校という社会生活のルールを守り、礼儀正しくふるまおう]

1. 午前7：30以前には登校しない。
2. 中等部手帳・生徒証・ロッカーキーは、常に携帯する。
3. 必要以上の現金は持ってこない。
4. 授業に必要な電子機器は持ってこない。
5. 漫画やゲーム類を持ってこない。ただし碁・将棋は例外とする。
6. 菓子類は、持ってこない。
7. ケガや事故につながるような危険な行動をとらない。
8. バットやラケット、固いボールなどの危険なものでは遊ばない。
9. クラスボールは周囲に配慮して使う。蹴る、強く投げる、高く打ち上げることはしない。
10. 緊急事態の場合、すぐに教職員へ連絡する。大人の助けを必要とするとき、各HR教室では「非常通報装置」が使用できる。
11. 中等部と綱町グラウンドの行き来には、必ず横断歩道を利用し、歩道を歩く。
12. 体育館では、赤ひもの運動靴を使用する。
13. 大声を出すなど、周辺住民の迷惑となるような行動は慎む。
14. エレベーターは原則使用しない。

校 外 — 登下校時および休日

[校外においても、中等部生らしい良識のある態度をとろう]

1. 登下校の途中に寄り道をしない。
2. 大学、女子高構内には立ち入らない。
3. 日曜・祭日などの休日は、原則として登校しない。

校 友 会

[校友会活動は、学業と並ぶものであり、積極的に参加しよう]

1. 校友会の入部・退部は、その校友会の部長と担任に書面で届け出る。
2. 校友会の活動は、一つの校友会について、平日週3日以内とする。休日の活動については、各校友会の部長の判断により、必要に応じて行う。
3. 夏休み中の活動日数は、休暇日数の半分以上とする。
4. 試験前1週間と試験中は、校友会活動をしない。

2019年度 校友会合宿一覧

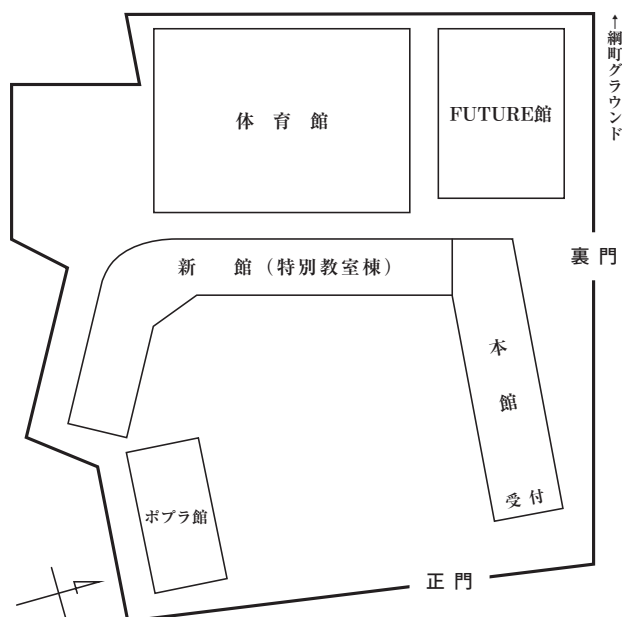
学 芸 部	期 間	行 先	運 動 部	期 間	行 先
英 語 研 究 会	9/1～9/3	埼玉県飯能市	弓 術 部	4/1～4/4 7/28～7/31	石和温泉 石和温泉
化 学 研 究 会	9/3～9/5	大洗・袋田	剣 道 部	7/27～7/31	勝浦
カ メ ラ ク ラ ブ	8/26～8/28 8/29～8/31 9/1～9/3	岡山県真庭市 新潟県妙高市 兵庫県神戸市	サ ッ カ ー 部	8/24～8/27	掛川市
器 楽 部	3/28～3/31 9/1～9/5	清里 苗場	山 岳 部	3/24～3/27 7/27～7/28 8/4～8/8	戸隠 上州武尊山 西穂高岳
近代劇研究会(ダンス)	4/3～4/6 8/21～8/25	中等部 中等部	柔 道 部	8/21～8/23	小諸
コ ー ラ ス 部	8/7～8/10	苗場	女子ソフトボール部	8/20～8/23	山中湖
社 会 研 究 会	9/1～9/3	神戸	水 泳 部	3/24～3/27 7/31～8/4	福島県土湯温泉 港区三田
将 棋 部	9/4～9/6	下部温泉	体 操 部	8/27～8/30	港区三田
書 道 部	8/27～8/29	中等部	卓 球 部	3/24～3/27 8/1～8/4	大網 飯綱
地 理 研 究 会	8/31～9/2	新潟・酒田・新庄	テ ニ ス 部 (男 子) (女 子)	8/2～8/5 8/1～8/4	那須高原 菅平高原
図 書 の 会	7/22～7/23 9/2～9/3	中等部 中等部	馬 術 部	8/22～8/26	望月馬事公苑
美 術 部	9/3～9/5	秩父 美の山	バスケットボール部	3/23～3/28 8/28～9/1	福島県棚倉 北志賀竜王高原
文 芸 部	8/17～8/19	花巻市	バレーボール部	3/25～3/28 7/27～7/30	中等部 中等部
報 道 研 究 会	8/30～9/1	大阪	フ ェ ン シ ン グ 部	8/30～9/2	慶應立科山荘
マンドリンクラブ	8/7～8/10	苗場	野 球 部	8/19～8/22	諏訪湖
模 型 部	9/1～9/3	静岡	ラ グ ビ ー 部	8/1～8/4	菅平高原(長野)
歴 史 部	9/1～9/3	奈良・大阪			

※2020年度および2021年度の校友会合宿は、新型コロナウイルスの影響で、すべて中止になりました。

〈施 設〉

都心にある学校ですので、敷地などの面では決して恵まれているとはいえませんが、施設を徐々に増やし、より良い学習環境を整えてきました。

普通教室のある本館と新館、特別教室棟などがあり、体育の授業や運動部の練習など屋外の運動は、校舎から少し離れた所にある綱町グラウンドを使用しています。グラウンドの脇には1993年に武道館（剣道場・柔道場・弓道場）が完成しました。また、1990年にポプラ館が、2000年にはFUTURE館が竣工し、視聴覚教育を中心として、さまざまなメディアを駆使した授業が行えるようになりました。さらに、アリーナ・中体育室・小体育室・セミナールーム・和室・多目的コート・プールを備えた新体育館が、2011年3月に竣工しました。



教職員と生徒

教員は、生徒に適切な指針を示し、その成長の道のりを見守るよう、努めています。お互いの信頼関係に基づいた上で、明るい人間関係を築くことを目指しています。

〈生徒〉

中等部の1学年の生徒数は約240名です。各学年とも男女混合の6クラスで、1クラスの生徒数は約40名です。また、男女の比率はおおよそ2:1です。今年度4月の生徒数は以下の通り（カッコ内はそのうちの幼稚舎からの進学者）です。

	1年生	2年生	3年生
男子	145(40)	155(30)	155(17)
女子	97(46)	96(42)	95(46)

〈高校への進学〉

3年の卒業時に中等部長の推薦により、塾内の高校に進学できます。男子は高等学校（日吉と略、以下同様）、志木高等学校（志木）、ニューヨーク学院高等部（NY）のいずれか、女子は女子高等学校（女子）、ニューヨーク学院高等部のいずれかです。昨年度の卒業生

（253名在籍）の進学状況は以下の通りです。

※横浜初等部を卒業した児童が湘南藤沢中等部に入學し、さらに湘南藤沢中等部を卒業した生徒が湘南藤沢高等部（藤沢）に入學するため、2021年度の本校入学生より、湘南藤沢高等部への進学はできなくなりました。

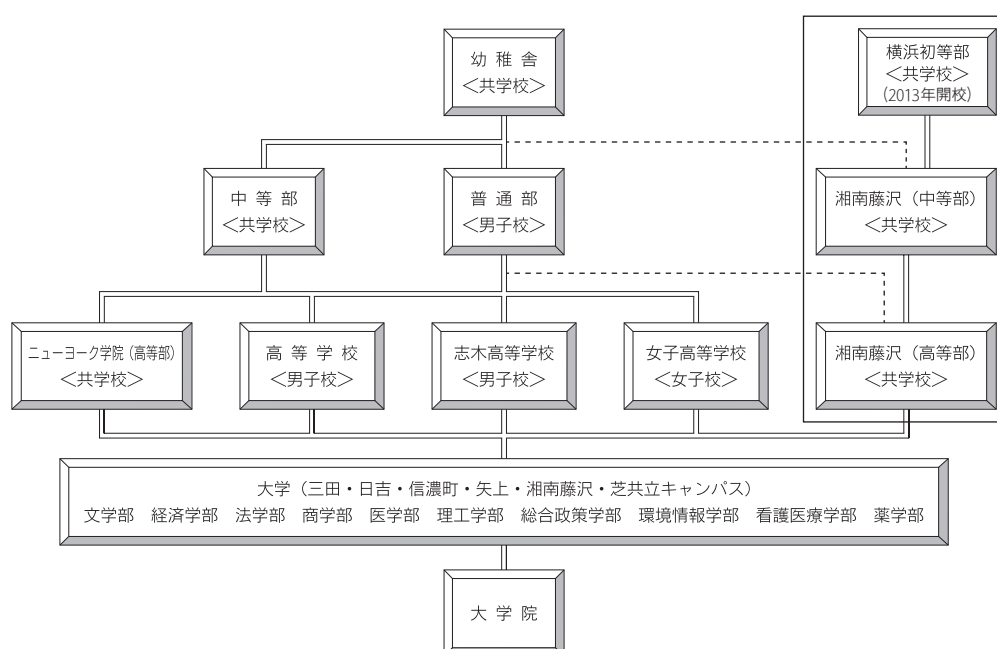
	日吉	志木	女子	NY	藤沢	その他
男子	147	8	－	1	0	1
女子	－	－	94	1	1	0

〈教職員〉

今年度の教員数は、部長1名、主事1名、その他の専任教員41名、非常勤講師25名です。事務職員は事務長1名のほか12名、保健師1名、カウンセラー1名です。なお、校医は7名が交代で健康管理にあたっています。

教員の間には、教務、行事、図書、年鑑、メディア、施設などの諸委員会が設けられ、学校の運営と教育の充実のために努力しています。また、SDGs委員会が環境整備に取り組んでいます。

教員の学術研究も活発で、研究会や研修が常に行われており、教員による著書や学術論文、研究発表や講演も少なくありません。1995年3月には紀要『ウェリタース』第1号が発刊され、その後年1回刊行されています。



教育課程

生徒が将来円満な人格と豊かな人間性をもつ人になることを教育目標としていますから、学科においてもかたよらない知識を得、幅広い経験を積むことが大切であると考えています。つまり、慶應義塾の大学を卒業し、社会の中核の人物になり得る素地を作るためには、いろいろな学問の基礎を学び、様々な体験を積み重ねることが必要で、それが自分の可能性の発見につながるのです。

〈授 業〉

授業時間は45分単位です。年間を通じて授業は午前8時10分に始まります。月曜日から金曜日までは6時間の授業があり、午後2時20分に終わります。土曜日は4時間の授業とホームルームがあり、午後0時30分に終わります。週6日制となっています。

1時限	8：10～8：55
2時限	9：05～9：50
3時限	10：10～10：55
4時限	11：05～11：50
昼休み	11：50～12：40
5時限	12：40～13：25
6時限	13：35～14：20

1週間の授業時数は、各学年とも35時間です。体育では男女別で授業を行いますが、それ以外の科目はすべて男女一緒です。また、英語Ⅱでは、各学年ともネイティブスピーカーと日本人の教員が一緒にひとつの教室で授業をするティームティーチングを実施しています。さらに英語Ⅲでは、生徒の習熟度を考慮した少人数クラス編成による授業が行われています。技術・家庭や習字、国語演習、数学演習でも、クラスを2つに分けた少人数教育を行い、より一層一人一人に目が届く指導を心がけています。

学期は3期制で、学期ごとに各科目で成績評価が出されます。考査は年間5回の定期考査の他に、科目により平常考査が行われます。これは、定期考査と平常考査の両者に一長一短があるため、併用しているのです。また、レポートの提出やノート検査、課題や宿題の出来具合等、考査以外にも評価の対象になることがあります。

総合的な学習の時間は時間割に組み込まず、各教科や行事の中で総合的な学習の要素を取り入れた指導をしています。

週当り授業時数

		1年	2年	3年
国語	I	2	2	3
	II	2	2	2
	演習	1	1	—
	習字	1	—	—
社会	I	2	2	2
	II	—	—	2
	III	2	2	1
数学	I	3	3	2
	II	2	2	2
	演習	—	1	1
理科	I	2	2	2
	II	2	2	2
音楽		2	2	1
美術		2	1	2
保健体育	体育	2	2	2
	保健	1	1	—
技術・家庭		—	2	2
英語	I	3	2	2
	II	2	2	2
	III	1	1	1
選択		—	—	2
情報		1	1	—
道徳・特別活動		2	2	2
計		35	35	35

〈選択授業〉

3年生になると、週に1回、2時間連続して行われる「選択授業」を受講します。多彩な講座の中から自分の興味や関心に応じて選択しますから、より一層学習意欲を高めるきっかけになると思います。

選択授業では、ふだんの授業で取り扱わない内容や教員の専門分野を生かした内容なども受講できるように工夫されています。クラスの枠をこえたメンバーで受講しますから、生徒も教員も新たな環境で学びあうことを楽しみにしています。

2022年度 実施科目一覧

14歳からの哲学

いのちの法律学

東京今昔

マネーのIQを学び、感動を設計する

チャレンジ数学【確率】

チャレンジ数学【集合と論理】

SDGsのすゝめ

ミツバチの世界へ、ようこそ！

アンサンブルを楽しもう

造形ワークショップ

ハンディクラフト

英会話（advanced／intermediate）

フランス語入門

スペイン語入門

TED から学ぶ英語プレゼン

TOEFL®に挑戦！

演習数学／理科演習

1年生の授業内容

1年生では、まず授業に慣れ、自分の勉強方法を確立することが大切です。毎日の授業をしっかりと聴いてノートを取り、予習・復習を心がけるよう指導しています。以下に、1年生の授業内容を簡単に紹介しましょう。

国 語

国語Ⅰでは、物語や小説、詩、短歌、俳句などの文学作品を中心に、随筆、説明文、論説文など、さまざまな形式の文章に触れながら、内容を正確に読み取る力を養います。文章をみんなで元気よく朗読することもありますし、「学問のすすめ」の暗唱も行います。また、週1回の演習の時間では、ことばを用いて自分を表現することの楽しさを学びます。原稿用紙の使い方などの基礎的な学習から始まり、俳句・短歌の創作、ブックカバーの制作、ディベートなど、さまざまな表現活動を行います。

国語Ⅱでは、わたしたちがふだん使っている「ことば」というものについて深く考えるために、音声や文字、ことばのきまりを学びます。

習字では毛筆を使い、文字を正しく、美しく、速く書くために行書を中心に学びます。クラスを2つに分けて、少人数で展開します。

社 会

社会Ⅰと社会Ⅲがあり、それぞれ世界地理と歴史を扱う科目です。

社会Ⅰでは、地図帳を用いて、世界の国々・世界の地形・世界の気候などを学習します。また、林間学校の準備学習として、目的地の地図を用いた授業も行います。

社会Ⅲでは、日本史の他に世界史も適宜扱い、1年生では、人類の発生や四大文明、ギリシャ・ローマの歴史なども学習します。

数 学

数学Ⅰでは代数分野を、数学Ⅱでは幾何分野を扱います。

数学Ⅰでは、基本的な計算を中心に、正負の数の計算から始めて、文字式の使い方、方程式・不等式の解法と文章題、関数の意味と比例・反比例などを扱います。

数学Ⅱでは図形の基礎的な用語の説明から始めて、作図と移動、空間図形などを学習します。時には論証を重視して扱うこともあります。

理 科

化学・物理を扱う理科Ⅰと、生物・地学を扱う理科Ⅱに分かれています。

理科Ⅰでは、水溶液や気体の性質、力のはたらき、光の進み方などを、実験を取り入れながら学習します。

理科Ⅱでは、植物と大地の変化について学習し、屋外での観察・スケッチや、顕微鏡での観察レポートなどの課題が出ます。

音 楽

まずは「慶應義塾塾歌」「中等部の歌」を歌えるように練習します。様々な歌を歌ったり、リズム遊びから楽譜の読み方の基礎を学習したり、「春」「越天楽」「魔王」「ブルタバ」などの鑑賞も取り入れています。アルトリコーダーの演奏も楽しめます。

美 術

3年生における油彩画制作の前段階として、1年生では、厚塗りが可能な不透明水彩絵の具（ガッシュ）の使い方を学ぶところから始めます。絵の具の使い方に慣れたら、大学構内に写生に行きます。また、デザイン、木版画や陶芸も経験します。

保健体育

保健の授業では、最初に健康とはどういう

ことなのかを考えます。体のしくみを初歩的に学び、さらに体の発育・発達について、また運動することで体のはたらきがどのように変化するかなども学習します。

体育の授業では、サッカー、ソフトボール、水泳、バレーボール、バスケットボール、剣道、持久走などを行います。発育、運動能力について個人差はありますが、中学生期は体の発育・発達の面で大切な時期です。運動の得意、不得意に関わらず、まじめに努力することが大切です。

情 報

コンピュータの操作などの実践的な学習活動を通じて、情報を適切に処理して日常生活や社会生活において活用できる能力を身につけることを目標としています。

文字の入力やソフトウェアの活用、データの整理などといった基本的な操作や、ネットワークに接続された本校のコンピュータシステムの活用について学習していきます。

特にコンピュータネットワークを利用する上でのルールやマナーについては、油断をせず、しっかりと学習することが大切です。

英 語

アルファベットの確認から始めて、一年間で英語で自己紹介や身のまわりのことが表現できるようにします。常に外国と日本の文化の相違について意識しながら、なるべく日常よく使う単語やフレーズを中心に学習していきます。英語Ⅰでは問題集を活用し、基本的な文法を学び、英語Ⅱではネイティブスピーカーとのティームティーチングを活用し、英語Ⅰで学んだことを実践的に運用します。英語Ⅲは2クラス以上に分割します。少人数制を生かし、ローマ字や辞書の使い方、歌や音読、文法の復習など英語Ⅰ、Ⅱを補うきめ細かい指導をしています。

学校行事

毎日の授業以外にも大切なことはたくさんあります。友達と和を深めたり、一緒に目標に向かって頑張ったりしながら、かけがえない思い出をつくりあげていく、それが中部の学校行事です。

コロナ禍で昨年度も宿泊を伴う行事をはじめ、多くの行事が中止・変更を余儀なくされました。例年の学校行事について紹介します。

新入生歓迎会 (4月)

2・3年生全員が新入生を歓迎し、あわせて校友会の各部の内容の紹介をします。昨年度は各教室への同時中継で行われました。例年のプログラムは次の通りです。

- | | |
|-----|---|
| 第1部 | 1. 開会宣言
2. 中部部の歌
3. 生徒会委員長挨拶
4. 新スタッフ・局員の紹介
5. 生徒会機構の説明 |
| 第2部 | 学芸部の紹介 |
| 第3部 | 運動部の紹介 |
| 第4部 | 1. 新入生へのプレゼント
2. 新入生へのインタビュー
3. 閉会宣言 |

健康診断 (4月)

身長・体重などの計測や、視力・聴力などの検診を細かく行います。

BLS講習会 (4月)

新入生を対象に、専門の指導者による一次救命処置 (Basic Life Support) と AED 作動訓練を行います。救急手当の手順を学ぶと共に、大切な人・命を救うため、勇気を持って一刻も早い対応ができるよう知識と技術を習得します。

遠足 (4月)

学年ごとに、近郊への遠足を行います。入学以来、緊張していた新入生にとっては、担任とのふれ合いや、クラスメイトと仲良くなるよい機会になっています。昨年4月の遠足は中止となりましたが、1・2年生は3学期の最後に校外学習として学年プログラムを実施することができました。1年生と2年生の感想をそれぞれ載せておきます。

私達一年生は秩父の長瀬へ行きました。長瀬では世界的にも希少な地形、岩石を多く見ることができます。本来林間学校で行く予定だったので、授業で事前学習をした上で行きました。

朝、大学のキャンパスに集合し、九台のバスに別れて出発しました。コロナ対策のため話すことができず、とても静かでした。長瀬に到着すると学年で二つの班に分かれて行動しました。私達C組はまず岩畳に向かいました。岩畳とはミルフィーユ状になった薄くてもろい岩盤のことです。人工的に作られたのかと疑う程平らな地形になっていて、とても歩きやすかったです。次に虎岩を見ました。虎の毛皮のような模様をしていて、かつて宮沢賢治はこの岩を着物の帯に例えて短歌をよんだそうです。これらの他にも石英が連なってできた白色脈や、鉄分で赤くなった崖の赤壁なども見られました。この付近で昼食を取り、念願の炙り豚味噌重を食べました。先生方から好評だったので食べるのが楽しみでした。お肉がジューシーでとても美味しかったです。また久々に友達同士で食べることができ嬉しかったです。その後バスで移動し、ポットホールと紅簾石片岩を見ました。ポットホールとは、川底の石が長時間削ってできた穴のことで、今回見たのは五人程入ることができる巨大なものでした。何千万年もかかって作られたことにとても納得しました。そして今回一番印象に残ったのが紅簾石片岩です。想像を越える大きさに圧倒されました。その岩の上では、ある映画の有名なポーズをしたり、岩スレスレまで立とうとする人がいる一方で、自然の偉大さにふれ、感傷的にぼやいている人も見かけ、様々な楽しみ方があり面白いなと思いました。最後は浦山ダムへ行き、職員の方の説明を受けた後、記念写真を撮り、今回の校外学習は終了しました。帰りのバスではコロナ禍でも快適に過ごせるよう、各々が可能な限りの工夫をしていました。

今回学年の行事として初めての遠出が実現し嬉しかったと同時に、コロナ禍でも行えるよう準備して下さった多くの方々への感謝の気持ちを忘れずにいようと思いました。自分達でも工夫して二年生になっても沢山の思い出を作りたいです。

(1C ○○○○)

私たち二年生は、埼玉県にある武蔵丘陵森林公園に行きました。

午前中は、クラス対抗オリエンテーリングをしました。これは地図上に示してある地点にグループでたどり着き、スタンプを集め、クラス全体での合計得点で競うものです。このオリエンテーリングを通して得られたものが三つあります。一つ目は、男女を含めたチームメイトとの仲を深めることができたことです。平坦な道ばかりではなく、また当日は暑くて疲れましたが、それ以上に代えがたいものを得られました。二つ目は、他のクラスの生徒との関わりが増えたことです。クラス対抗で点数を競い合っているにもかかわらず、ポイントが取れるところはこたよと教えてもらったことが多々あり、中等部はほかのクラスとの関わりも強いのだと実感しました。三つ目は、クラスみんなで優勝という同じ目標に向かって進むことができたことです。作戦を考える人、それを実行する人…それぞれがやるべきことをできてよかったです。

その結果、今回私たちD組はクラス対抗オリエンテーリングで優勝することができました。今年度初めてのクラスとしての校外学習、そして二年生の締めくくりとして、どのクラスも団結力を見せることができました。

午後はマスク飲食を徹底して売店で友達とアイスクリームを買ったり、遊んだり充実した自由時間を過ごしました。

途中、迷子になったり花粉症に苦しめられたりと様々なハプニングもありましたが、それも含めてとても楽しい遠足でした。

本来ならば春に新しいクラスでの親睦を深めるはずであった遠足は、コロナウィルスまん延の影響で三月に延期され、元々の意義とは違う行事になってしまいました。それでも遠足を実施しようと協力してくださった皆様には感謝してもしきれません。

四月からは遂に最高学年の三年生になります。今回この遠足で得られた団結力や様々な人とのつながりを忘れずに、卒業に向けての一年間を楽しく過ごすことができたらいと思います。

(2D □□□□)

慶早戦応援 (5月または6月)

春季の東京六大学野球リーグ戦の慶早戦の応援に行きます。1年生は全員参加します。

校内大会 (5月・7月・10月)

学年ごとにクラス対抗で球技や水泳などを行い、全生徒が参加します。例年行われる種目は次の通りです。

5月	ソフトボール	(各学年男子)
	バスケットボール	(各学年)
	ドッジボール	(各学年)
7月	水泳	(各学年)
10月	サッカー	(各学年男子)
	バレーボール	(各学年)
	綱引き	(各学年)

古典芸能鑑賞会 (6月)

毎年、古典芸能に関する演劇の鑑賞会を実施しています。国立劇場などへ行き、本物の舞台を観る貴重な体験もします。昨年度は、本校体育館にて、学年毎に落語を鑑賞しました。

林間学校 (7月)

1学期の最後に、各学年で全員参加の林間学校が行われます。事前に図書室やインターネットなどで目的地について調べておき、現地で地形・地誌・動植物・歴史などに触れ、実体験を通じて学習します。夏休みにその結果をまとめ、2学期の展覧会の際に発表します。3泊4日で、今年度の林間学校は、1年生 北信、2年生 南三陸、3年生 富士を目的地として実施する予定です。

保護者会

年に4・5回、年度始め、中間考査後や学期末に行います。担任教員と保護者が生徒の成績や生活などについて話し合います。まだ不安のある1年生の1学期や進学をひかえた3年生の2学期は、時間をかけて行います。

校友会の合宿・旅行（長期休暇中）

夏休みを中心に、各校友会で、練習や試合の他に2泊から5泊の合宿・旅行が行われています。行き先は各校友会により異なります。

海外研修（夏休み・春休み）

希望者を対象とした3種類の海外研修を行っています。

夏期英国研修（3年対象）では、青少年用の宿泊施設に英国の生徒と一緒に寝泊まりし、様々な野外活動を通して現地生との交流を深めます。春期英国研修（2年対象）では、英国ホカリル校の生徒宅にホームステイをしながら同校の授業に参加し、日本とは異なる生活様式や学校の様子を体験します。2019年度新設の夏期ハワイ研修（3年対象）では、イオラニ校の寮に現地生と一緒に滞在し、イオラニ校のスタッフ主導で現地生と共に課題解決プロジェクト型の学習を行います。

昨年度はZoomを使ったオンライン交流のみ行うことができました。参加した3年生の感想を載せておきます。

これら中等部主催の研修以外にも、義塾関連の複数のプログラムを紹介しています。

私が国際交流プログラムに応募した理由は「コロナ」という3文字に翻弄された中等部生活の中で1つでも多くの思い出を作ろうと思ったこと、英語をもっと話せるように、コミュニケーションツールとして使えるようになりたいと思ったこと。この2つが大きな理由でした。中等部入学時に聞いた国際交流プログラムに1年生の頃から参加したいと強く思っていたのですが、コロナによってなくなってしまっていたので、「オンライン交流」という新しい形での国際交流プログラムの案内が来て、参加するしかないと思い応募しました。コロナによって行事がなくなったものも多かったため、参加できることが決まった時は、本当にうれしかったことを覚えています。

プログラムに参加して、今まで話したことのない同級生や後輩と出会い、学習会や英会話レッスンなどオンライン交流に役立つことをいろいろと学びました。学習会ではネイティブの先生からニュージーランドの学生生活について教えていただいた

り、英語科の先生から会話をつなげるコツや、知らない単語をどう相手に伝えるかなどについて教えていただいたりしています。どれも普段の授業では教わることのない内容で、国際交流プログラムに参加しないと経験できないとても充実した時間を過ごしています。

英会話レッスンは月に1回30分ほどネイティブの先生とマンツーマンで会話をしています。一人一人英語の勉強法について聞いたり、趣味について話したり、日常会話をしたりとこんなに長い時間英語だけを話すことはめったにないので、たくさんのことを学びました。夏休みにはオンラインで家からレッスンを受け、30分という時間を忘れ、1時間以上話していたのもいい思い出です。

コロナウイルスの影響で、夏に開催予定だった学校とのオンライン交流は中止となってしまいましたが、先生方が新しい学校との交流を見つけてくださり、2月以降に新しい学校とのオンライン交流が予定されているので、その機会を本当に楽しみにしています。

部活や普段の中等部生活ではできない後輩・同級生・先生方との交流や、学習、思い出ができ、この国際交流プログラムに参加できて本当に良かったと思っています。

運動会（10月）

大学の日吉キャンパスの陸上競技場にて、陸上種目・団体競技などをクラス対抗で行います。2019年度のプログラムは次の通りです。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 開 会 式 | （全 員） |
| 2. 徒 競 走 | （3年男子全員） |
| 3. 3 人 4 脚 | （2年男女） |
| 4. 行軍レース | （各学年男子） |
| 5. ABCDEF 対抗リレー | （各学年） |
| 6. タイムレース① | （各学年） |
| 7. 満 腹 競 走 | （3年男女） |
| 8. 陣取り綱引き | （女子全員） |
| 9. 徒 競 走 | （1年男子全員） |
| 10. 借 物 競 走 | （各学年男女） |
| 11. 各部対抗リレー | （運動部・学芸部） |
| 12. フォークダンス | （全 員） |

13. 徒 競 走 (2年男子全員)
14. レディーファースト (1年男女)
15. タイムレース② (各学年)
16. 早かご競走 (3年男女)
17. 徒 競 走 (女子全員)
18. 騎 馬 戦 (男子全員)
19. クラス対抗リレー (各学年)
20. 閉 会 式 (全 員)

ホカリル校日本語研修受け入れ (10月)

春期英国研修で中等部生のホームステイ受け入れをした生徒を中心に、20名弱の日本語学習中のホカリル校生が来校します。数日間、中等部生宅でホームステイをしながら授業に参加します。パートナーの生徒はもちろんのこと、クラス全員にとって、同年代の外国人と共に学校生活を送ることができる貴重な国際交流の機会となっています。新型コロナの流行以降は、中止となっています。

展 覧 会 (11月)

校友会の各学芸部が研究成果を発表するほか、学年の部屋では林間学校の学習結果の発表や個人作品の出品もあります。また、運動部も発表や招待試合を行っています。展示は20教室に及びます。

この展覧会には、翌年中等部を受験しようと考えている小学生やその保護者の方が多数訪れ、学校と生徒を直接見て知ることができるよい機会となっています。今年度の展覧会は11月5日(土)12:00~16:30、6日(日)9:30~16:00に開催されます。

なお、ポスター・パンフレットの表紙は、毎年生徒の作品から選ばれます。

音 楽 会 (12月)

校外の施設を借りて、クラスごとに音楽の授業の成果を発表します。全員が出演者となり、舞台に立ちます。また、後半の第二部は、器楽部による管弦楽演奏・マンドリンクラブの合奏・コーラス部の混声合唱です。

なお、3年生の曲は例年、各クラスの生徒による創作曲です。

生徒会総会 (12月)

全生徒が一堂に会して、生徒会事務局からの年次報告を確認したり、中等部生活をより

よくするために意見を交換したりします。

昨年度は生徒会が進行し、各教室へ同時中継しました。そのプログラムを紹介します。

第1部

1. 開会宣言
2. 生徒会事務局活動報告・委員会活動報告ならびに質疑応答
3. 新生徒会委員長の所信表明演説
4. 新生徒会委員長に対する方針上の代表質問

第2部

1. 生徒会総会実行委員会活動報告ならびに質疑応答
2. 討論に関する諸注意

第3部

1. 議題及び動議に対する質疑応答・討論採決

第4部

1. 閉会宣言
2. 講 評

キャリア講座 (1月)

社会のさまざまな分野・業界で活躍している卒業生を10人ほど招いて講座を開き、その中から生徒が自分の興味・関心に合わせて2講座を選び、お話を聞きます。生徒会総会の議決によって実現した行事です。昨年度はリモートで行いました。

見 学 (3月)

1・2年生は、社会・理科の授業の一環として、見学を行っています。今までの見学場所は、工場・ゴミ処理施設・大学・研究所・博物館・歴史散策などです。

卒業旅行 (3月)

3年生は、卒業する前に九州へ4泊5日の旅行をします。福澤先生ゆかりの大分県中津や長崎をはじめとして、九州北部を巡ります。昨年度は残念ながら中止となりましたが、卒業研修として東京ベイエリアのバスツアーと武蔵丘陵森林公園のオリエンテーリングを1日ずつ実施しました。

行事のようす



入学式



大学構内見学（旧図書館にて）



健康診断



遠足（茨城県・筑波山）



新入生歓迎会



慶早戦応援



海外研修旅行（春）



校内大会（サッカー）



古典芸能鑑賞会



避難訓練



Basic Life Support（BLS）訓練



林間学校（山梨県・富士）



校内大会（バレーボール）



校友会（馬術部）



運 動 会



海外研修旅行（夏）



生徒会総会



展 覧 会



ホカリル校日本語研修受け入れ



音楽会



見学（もの知りしょうゆ館・野田工場）



「Improvised English Comedy」鑑賞会



卒業旅行（熊本）



卒業旅行（長崎）

現職教員からのメッセージ

国語科

時は戦国時代、徳川家康の家臣^{かしん}がその妻に向いて戦場から一通の手紙を送りました。

いっぴつけいじょう
一筆啓上 火の用心

お仙泣^{せん}かすな 馬肥^こやせ

本当に伝えたいことだけをまとめた、非常にシンプルな手紙です。言いたいことを長々と文章につづるのも難しいですが、反対に言葉を削^{けず}りに削って表現するというのも簡単ではありません。星の数ほどある「言葉たち」の中から、自分の気持ちを最もうまく表現できる言葉はどれか。ひとつの表現にも、たくさんの言い方はありますが、どの言葉を選ぶかはその人のセンスにかかってきます。

国語の授業では、一つ一つの言葉の重みを意識し、この「一筆啓上」と呼ばれる短い手紙を書いたり、相手にあっと思わせる見事な切り口で表現する「キャッチフレーズ」や「宣伝文^{せんでんぶん}」を作ったり、さまざまな方法で自分を表現する力を身につけます。このほかに、俳句会を開いたり、短編小説^{たんぺん}を書き上げたりしています。

毛筆を使った授業も大事にしています。みなさんが教科書で学ぶ文章はふつう活字^{かつじ}になっています。かつて毛筆で書かれた古文^{こぶん}であってもそうです。それを毛筆で書いてみるのです。心を落ち着かせて丁寧^{ていねい}に古文の言葉を書いていると、昔の人びとの息づかいまでも伝わってくるようです。図書室では、司書^{ししょ}教諭^{きょうゆ}が「読書指導」を行います。古今の名作から現在注目を浴びている作家の本まで幅広く読書に親しむ機会^{きかい}となっています。このような授業は人から教わるのではなく、自分で

新しいものを発見する「創作^{そうさく}の授業」といってよいでしょう。その実践^{じっせん}の場として、中部では、一・二年次に「国語演習^{しゅう}」と称して、ティームティーチングや少人数授業を展開しています。

もう一つ国語科が大切にしているものがあります。それは「本物志向^{しこう}」ということです。授業では『枕草子^{まくらのそうし}』『徒然草^{つれづれぐさ}』『平家物語^{へいけものがたり}』といった古文^{あんしゅう}の暗唱^{あんしょう}がさかんに行われます。これは単^{たん}に文章を覚えるためにやっているわけではありません。たとえば鎌倉時代に作られた『平家物語』は、琵琶法師^{びわほうし}が「声」に出して語り伝え、後世^{こうせい}の人びとも「声」に出して味わい、今日^{こんにち}まで伝えられてきました。中部では、こうした伝統的な「声に出して味わう」という鑑賞法^{かんしょうほう}を受け継ぐべく暗唱を行っています。

さらに日本の伝統芸能^{げいのう}に親しむ鑑賞会も毎年実施^{じっし}しています。昨年度は全ての学年で「落語」を鑑賞しました。

このような学習活動を通して、教科書だけの知識ではなく、実際に自分の目と耳、そして口で味わった何かが自分の血となり肉となって、はじめて本物のことばの力が身につくと考えています。自分のことばで自分自身の考えや意見が表現できるようになるのは素晴らしいことだと思うのです。

伝統を正しく承^うけて創造力を発揮する。これが今も昔も変わらぬ国語科の姿勢です。

社会科

みなさんは、シュリーマンという人を知っていますか。「夢^ほを掘り当てた人」などと言われています。少年時代から抱き続けた夢^{ゆめ}をかなえ、トロイの遺跡^{いせき}を発見した人です。そして、古代ギリシア文明に先立つ、エーゲ文

明の存在を明らかにするきっかけをつくりました。

シュリーマンは、8才のとき、おとうさんから絵入りの世界史の本を、プレゼントされました。その中に、少年の心をとらえて離さない一つの場面がありました。ギリシアの詩人ホメロスが書いたとされる、「イリアス」という叙事詩に描かれた、トロイ戦争の場面です。当時の人々は、あくまでもそれを伝説上の話と考えていました。しかし、少年シュリーマンの直感^{ちか}は、これを実際にあった、歴史上のできごとと受けとめました。従ってどこかにトロイの遺跡が存在するはず^{はず}です。少年は、将来必ずその遺跡を探しあて、そして発掘^{はっくつ}することを、かたく心に誓^{ちか}いました。小アジア半島の北西の隅^{すみ}、トルコのヒッサリク^{おか}の丘で、ついにその誓いは果たされたのです。

シュリーマンの発見をきっかけとして、エーゲ海周辺の地域に、注目が集まりました。イギリスの考古学者エヴァンズは、クレタ島を発掘して、数千枚にのぼる、文字のきざまれた粘土^{ねんど}の板を発見しました。彼はそれを整理して、3種類の文字があることを明らかにしました。① 絵文字、② 線文字 A、③ 線文字 B の3種類です。その解説に、世界の学者たちが挑戦^{ちようせん}することになりました。

半世紀にわたってその文字は、学者たちの挑戦をしりぞけてきました。どこの国の言葉なのかということさえ、見当がつかない有様でした。しかし、ついに努力が実を結ぶときがきました。1952年、若きイギリスの建築家ヴェントリスが、線文字 B の解説を発表して、世界の人々を驚かせました。

ヴェントリスは、早くも7才のころ、エジプトの象形文字に興味をもって、勉強していたようです。14才のとき、あのエヴァンズの講演を聴く機会があり、謎の文字のことを

知って感銘^{かんめい}を受けました。そのとき彼は、この文字を必ず自分の力で解説する、という誓いを立てました。長じて建築家としての仕事をしながらも、余暇^{よか}のすべてを線文字の研究にあて、ついに成功を勝ち得たのです。

シュリーマンとヴェントリスの人物像は全く異なりますが、共通点もみられます。それは、少年期に受けた感動から未知の世界^{とびら}の扉を開こうとする夢を育て、ついにそれを実現したことです。少年期には素直に感動する豊かな感受性があります。真実を見ぬく鋭^{するど}い直感があります。先入観や固定観念にとらわれない柔軟な頭脳^{じゅうなん}があります。みなさんの周囲には、みなさんが注意を向けてくれることを待っている「未知の世界」が無限にあります。どうぞ出会いの機会をつかんで下さい。

数 学 科

T 「 $\frac{1}{3}$ を小数で表すといくつかな？」

S 「0.333… となって割り切れません。」

T 「そのとおりですネ。では、 $\frac{1}{3} \times 3$ は？」

S 「そりゃ 1 になるでしょう。」

T 「OK、0.333… を 3 倍するといくつ？」

S 「 $0.333\cdots \times 3 = 0.999\cdots$ だと思います。」

T 「とういうことは、 $1 = 0.999\cdots$ なんだ！」

S 「あれ?!」

実は、Tさんのいうとおりなのです。では、 $1 = 0.999\cdots$ であることを2通りの考え方で説明してみましょう。

「1と0.999… が等しくない」つまり違う数だと仮定します。すると、1と0.999… の間には何か別の数が存在するはず^{はず}です。では、その数はいくつですか？ だって0.999… は9が無限に続くのですから、それに新たな桁^{けた}を加えることはできません。従って、0.999…

と1との間には別の数は存在できません。つまり、 $1=0.999\cdots$ なのです。このように間違った仮定をたてて、矛盾を生じさせることで仮定を否定する説明の方法を「背理法」または「帰謬法」といいます。

$x=0.999\cdots$ — ① とします。「=」の左右を10倍しても「=」は変わりませんから、

$$x \times 10 = 9.999\cdots \text{ — ② となります。}$$

$$x = 0.999\cdots \text{ — ① との違いは、}$$

$$x \times 9 = 9 \text{ となります。つまり、}$$

$x=1$ ですので、 $1=0.999\cdots$ というわけです。このように、いくつであるかが分からない数量を文字に置きかえて式をたてて、その式を操作することで分からない数量を求める方法を「方程式を解く」といいます。

これで $1=0.999\cdots$ であることが納得できたでしょうか。0.999... のように小数点以下の桁が規則的にならんでいる割り切れない小数を、循環する無限小数または循環小数といいます。循環小数は、前に紹介した2つめの「方程式を解く」方法で分数にすることができます。0.297297... を分数にしてみましょう。 $y=0.297297\cdots$ — ③ とします。③の式を1000倍して、③との違いを見てみましょう。 $y \times 1000 = 297.297297\cdots$

$$y = 0.297297\cdots$$

$$y \times 999 = 297 \quad \text{となりますので、}$$

$$y = \frac{297}{999} = \frac{11}{37} \quad \text{と分数になりました。}$$

理 科

中学校では、理科は第1分野と第2分野という2つに大きく分かります。教科書を見ると、なぜか第2分野の内容が先にのっているのですが、それはさておき、理科といえば〈実験〉があります。試験管やフラスコを使う実

験は、第1分野で多く行われます。理科の実験では多くの種類の器具を使いますが、その中で、ちょっと危険だけれども欠かせないものにガスバーナーがあります。『ちょっと危険』と書きましたが、扱い方を習得していれば、ガスバーナーそのものは危険なことはありません。そこでまず、1年生の早い時期にガスバーナーの使い方を練習して、全員に正しく使えるようにしてもらいます。

ガスバーナーの構造はとても簡単ですが、それだけに、右と左、上と下をまちがえるだけで危ない思いをすることがあります。こういう誤りは、頭でわかっている、体が覚えていないと起きてしまうことなので、全員が、自分一人ですべての操作を行えるか、お互いにチェックします。

ガスバーナーの点火にはマッチを使います。最近は日常生活ではまず、使わなくなりましたが、さすがにマッチの火のつけ方から練習されたのでは、いったい何本のマッチを用意すれば足りるのかわかりませんから、できれば、マッチを擦る練習は家庭ですておくとよいでしょう。火遊びはいけないことですが、火を安全に使いこなすということは人間の文化的活動の基本の一つと言ってもいいと思います。

火気を安全に使うために、たとえばマッチを擦る前に、灰皿（小学校では「燃えさし入れ」があるかな）を置いておくということも重要です。つまり、そのあとの行動を想定して、準備をしておくということです。こういうことは、ある程度経験をしなければわからないことですから、自分から積極的に手を動かして体験するという姿勢も持つてほしいと思います。また、実験の時は、先生の指示を聴かなければいけませんが、先生から指示されたことだけをしていればいいという

ものでもありません。常識的なことは自分で判断して、正しく行動できないと、好ましい実験はできません。



中等部の理科の実験では、実験の説明のプリントはむやみに作りません。〈実験レポート〉も必要な項目やその順序は決められていますが、市販のレポート用紙に一から自分で書いてもらいます。そうすることで、自分で考えて正しく行動する能力を養ってもらいたいのです。ですから、日常生活の中でも、なぜこうするとよいのか、どうすれば作業しやすいか、何が危険なのか、などを意識して行動する習慣をつけてくれるといいと考えています。

美術科

「大学写生」

今日は、となりの大学（三田キャンパス）に写生に行きます。大学までは、仲良く行列を作って移動しますが、みんな絵の道具と折りたたみのイスを持っています。これらの折りたたみイスは3年生の技術科／木工分野の授業で先輩（卒業生）たちが作ったものです。

テレビによく出てくる旧図書館の前など、各自が自分の好きな場所を見つけます。昭和初期に建てられた塾監局（塾長室や事務局が

ある所）、東館（20世紀最後の年である平成12（2000）年に完成した建物）、^{まぼろし}幻の門（昔、大学の正門だった）の前に陣取ります。

大学には古い建物がいくつかありますが、それらを代表するのが赤レンガの旧図書館で、明治45年に建てられました。国の重要文化財に指定されていて、三田演説館と^{けいおうぎじゅく}ならんで慶應義塾のシンボルとなっています。旧図書館前は、見学などで訪れる中高生たちの記念写真の撮影スポットになっています。この眺めを描く生徒も大勢います。ちなみに旧図書館の2階へ上る階段の正面に、きれいなステンドグラスがありますが、この絵の中の女神は左手にペンマークを持っています。これは慶應義塾の校章で、一番下にラテン語で「ペン^{えが}は剣^{けん}よりも強し」と書いてあります。

場所が決まったら、イスを広げてすわり、^{がぼこ}画箱を開け、パレットを広げ、筆洗に水を汲み、色をぬる準備をして、前回描いた鉛筆のスケッチに色をぬりはじめます。みんなおそろいのスモック（絵の具で服を汚さないように着る上着）を着ています。そばを色々な人がとります。大学の学生や教職員がほとんどですが、見学の生徒たちや来客の人たちもいます。みんな中等部生が絵を描いている姿をほほえましくながめています。

ところで中等部では、3年生になると一年をとおして油絵をやりますが、1、2年生は「ガッシュ」という^{ふとうめいすいさい}不透明水彩絵の具を使います。この絵の具は不透明でかつ厚ぬりができるので、この絵の具になれておくと、後で油絵の具が^{ひかくてき}比較的に楽に使いこなせるようになります。この絵の具の特性を生かすには、絵の具を水で溶くときに、水を入れすぎないようにします。水を入れすぎると色が良く出ません。だからといって、少なすぎるとかす

れて描きづらくなります。「しょう油ではなく、とんかつソースの濃さにドロドロに溶きなさい」と言うとないていの人が分かってくれますが、みんな最初はなかなかうまくいきません。その後、色の勉強をして、色には暖かい感じの色や冷たい感じの色があることや、三原色（赤、青、黄）をそれぞれ2色ずつ混ぜると、中間色（紫、緑、橙）ができることを学びます。これらの授業が終わったら準備万端です。大学に数回写生に行き、1年生の1学期が終わりになります。あと心配なのはお天気だけです。



大学 写生

保健体育科

体育実技では、中学生の発達段階・能力に合わせた体力形成を目的としています。整列から始まり、様々な種目でたっぷり汗をかき、道具の片づけで終わります。つまり、スポーツを楽しむだけでなく、スポーツに対する姿勢も学習します。

ここで、体育実技と保健の授業に関する生徒の声を紹介したいと思います。

体育では得意・不得意にかかわらず全員が一生懸命取り組んで、メリハリのある授業です。もし不真面目だったりするときびしく注意をされますが、これはケガなどをしないためにも大切なことだと思います。また、それ

ぞれの種目が得意な人を、クラス全員で認めあえていることも中等部のいいところだと思います。（1年男子）

体育ではたくさんの種目を行います。クラスの記録は先生がメモしておいてくれるので、他のクラスとの対抗心もうまれて、記録をのばそうとしてチームワークが強くなったり、技術の向上にも役立ちます。保健では知っておくと便利なことや日常使える知識などが多く含まれているので、とてもいい勉強になります。授業も先生の体験談、実演があり、すごく頭に入り理解も深まります。（2年女子）

中等部の保健の授業はリラックスした雰囲気の中、時折、先生の楽しい雑談や日常生活のためになる豆知識などをおりまぜて進みます。そして、单元ごとに先生オリジナルのプリントが配布され、それに従って行われます。内容は人体の造りから、病気のこと、救急救命に至るまで様々です。（2年男子）

中等部の体育はとても楽しいものです。たくさんの種類の運動を授業の中でやるので、必ず授業中に活躍できる場面があるはずです。それに、得意でない種目でも、授業をまじめに受けて練習すれば上達できるのです。また、体力測定というものがあり、筋力を測定したり、持久力を測定したりします。そして、それぞれの結果をポイントに換算し、学年で誰がトップなのかがわかったり、意外な運動能力がわかったりします。なので、仲間同士比べて互いにより高みを目指すこともあります。先生によって内容は多少違いますが、体育はとても楽しい授業です。（3年男子）

技術・家庭科

小学生に「将来なりたい職業は？」というアンケートの結果を新聞で見ると――

男子は、「大工さん」、女子は「食べ物屋さん」という、男女ともに物を作ることが職業の共通点として見られます。

身の回りにあるものを見まわしてください。机、イス、筆記用具、パソコン、テレビ、本棚、かばん、衣服、自転車、自動車などなど。

さらに、毎日の食事を思い浮かべてみましょう。ハンバーグ、カレー、グラタンなどの食事から、パン、ケーキなどの軽食やスナックにいたるまで数え切れないほどのものであふれています。そして、それらはどこかで誰かが作り上げたものです。

小学生の皆さんは、これらのものを作る人を尊敬し、作られたものを素直にすばらしいと感じる心を持っています。その憧れが、なりたい職業に現れているのでしょう。

日常生活で何気なく使っている、電化製品—テレビ・ファックス・携帯電話・パソコン・自動車。身に付けている衣類・アクセサリ—かばん・靴。これらの製品は、作る人が日々、研究と改良を重ねてきたものです。

しかもその努力は、なみ大抵のものではありません。今から40年程前の1960年代、アメリカやロシアが人を乗せた宇宙ロケットの月面着陸を競っていた頃に、日本はまだテレビが白黒の時代。当時の政府は、それらの先進国に追いつけと国をあげてさまざまな分野で技術力の向上に力を注いできました。そして、その結果世界で有数の先進国となり、いまや世界各地で日本の製品が使われています。この飛躍的な日本の成長を支えた力が、特に物作りの技術です。

物を作る力が、新しい部品を作り、さらにその部品で機械が組み立てられ、その機械で新製品が作り出されます。

この基盤となる部品は人の手から生まれます。この部品が世界から注目される精度と品

質を持っているのです。時計のムーブメントやパソコンの半導体。一見外からはわからない部分でその技術力は生活の役に立っているのです。冒頭にあげた小学生のなりたい職業の物作りとは裏腹に、一見、外側からは見えない縁の下の力持ちで、地味な物作りかもしれません。けれども、この技術力で今の便利な生活が支えられているのです。

ドイツにはマイスター制度という制度があり、優れた技術者のもとをめぐりながら技術を身に付ける制度があります。高い技術を持った人の製品や仕事は高く評価され、誇りと自信を持って物作りに取り組んでいます。

日本においても、優れた技術力を持った人は、高く評価されています。

目に見えない技術力、これを理解する力をつけることが、この教科で皆さんに学んでほしいことのひとつです。

音楽科

「普段、どんな音楽を聴いていますか？」と聞かれて、クラシック音楽と答える人は少ないのではないのでしょうか。どうしてでしょう。難しいとか堅苦しいからとかいうのがその大きな理由だと思います。でもそれが皆さんの勝手に思い込んでいるイメージだとしたら……。そんなイメージを払拭するために、中等部の音楽の授業では様々な角度から曲を聴くことにチャレンジしています。

みなさんはベートーヴェンの交響曲の第五番を知っていますか。通称『運命』というので分かりやすいかもしれませんが。そう、“ジャジャジャーン”で始まる、あの有名な曲です。なぜ通称かかというと、ベートーヴェン本人がこの曲の題名を『運命』とつけたのではないからです。ベートーヴェンがこの

“ジャジャジャジャー”というリズムを「運命が扉^{とびら}をたたく音だ！」と言ったことから、この名で呼ばれるようになったのです。耳が不自由になっても作曲を続けたベートーヴェンの過酷^{かこく}な運命と照らし合わせていくとこの曲の姿が少しずつ見えてきます。授業ではまず、オーケストラの楽譜^{がくふ}（スコアといいます）を見ながら、目で音楽を聴^きくことから始めます。目で聴く？と思うかもしれませんが、楽譜を見ていると作曲者の心の声が聴こえてくるのです。実際どのようにするかというと、例えば、『運命』のスコアを見ながら最初の“ジャジャジャジャー”（音でいうとソ・ソ・ソ・ミー）と同じリズムの箇所^{かしよ}を探してみます。難しいかと思いきや、あちらこちらから「すぐ見つかる！」「これもそれもそう？」「ありすぎて大変！」などという声が聞こえてきます。そう、実は探すまでもなくこの曲の第一楽章には、最初から最後までずっとといっても過言ではないくらい、このリズムが使われているのです。ほとんどこのリズムだけで曲ができていと言ってもいいくらいです。おどろ^{おどろ}驚きですね。ベートーヴェンが自分の運命を切り拓^{ひら}こうとする力強い心の声が聞こえてきませんか。そして、このあと実際に曲を聴いてみると、その心の声が現実の声となって聴こえ、その『運命』の動機^{きようれつ}が聴く人に強烈な印象を与えます。目と耳の両方で音楽を聴くことによって小説を読んでいるのと同じように、いやそれ以上に作曲者のメッセージが伝わってくるのです。このように聴いていくと、難しくて分からないと思っていた曲もだんだん楽しんで聴けるようになってきます。また、授業の中では、通常の演奏だけでなく新しい形のクラシック音楽を聴いたりもしています。『運命』に歌詞をつけてアカペラコーラスだけでやっているもの（大好評！）など

様々な演奏を聴きます。こういった様々な種類の演奏を同時に聴くことによって、音楽の世界がさらに拡^{ひろ}がり、クラシック音楽なども身近な親しみのある音楽として感じるができるようになります。

音楽科では、楽しく音楽を聴けることを目指しています。新しい音楽の世界をみなさんと一緒^{いっしょ}に見つけていけたらいいなと思っています。

英語科

皆さんは英語が好きですか。小学校ではAET（Assistant English Teacher）と一緒^{いっしょ}の英語の授業を楽しんでいますか。小学校での英語の学びを元にして中等部ではどんな英語の授業があるのでしょうか。

1年生の英語の授業は英語1、英語2、英語3の3つに分かれています。

英語1（週3時間）では、英語の文法、つまりことばのルールを学びます。同じ日本語でも、その話し方は人それぞれですね。皆さんは正しい日本語を使えていますか。中等部では、社会に出たときに恥^はずかしくない美しい英語を使えるようになることを目標にしています。「英単語なんて何となく書ければいいよ。だって、パソコンで打てばスペルミスは直してくれるし、分からなければ辞書を引けばいいもの。」と考える人もいません。でもこれが教養ある人の姿勢でしょうか。中等部ではそうは考えていません。まずは、ひとつひとつの単語を正しく発音できるようにすること、正しく書けるようになること、からスタートし、その後、覚えた単語^{くし}を駆使して正しい文を作るルールを学んでいきます。

英語2（週2時間）では、日本人とネイティ

ブの先生が二人一組になり、英語特有の「音」や「イントネーション（音の上がり下がり）」を意識しながら英語を使ってコミュニケーションを取るトレーニングをします。例えば、“I like ～.”（私は～が好きだ）という表現を^{あつか}扱う授業では、「～」に入るのが1年生では習わない^{たず}難しい表現であっても、先生に尋ねたり辞書を引いたりしながら自分が本当に好きなものを表現できるようにし、その後、友達と実際に会話する中で友達の発話からも様々な単語や表現を学んでいくのです。

英語3（週1時間）では、辞書の使い方を学び、英語で物語を読み、英語で自分の意見を発表するなど、英語1・2では扱わない内容に取り組みます。また、二学期以降は^{しゅうじゅくどべつ}習熟度別に分かれ、英語が何となくわからないと思っている人たちのフォローアップもしていきます。

このように、中部では一週間に6時間英語の授業がありますが、実際に英語を習得するには授業外でも英語に接する必要があります。そのために、図書室には2,000冊以上の洋書を揃^{そろ}えています。そして1年生ではタブレット端末を一人一台持ち、学校でも家庭でも英語の音声聞き、発音練習できる環境を整えています。また、パフォーマーを中部に招き、音楽や身体を使いダイナミックに表現する英語劇を観劇し、楽しく英語に触れる機会もあります。



さあ、来年はあなたの番です。中部で楽しく一緒に英語を学んでいきましょう。

H R

火曜日の4時間目と土曜日の5時間目に、担任の時間としてホームルームが行われています。学校・学年の計画に合わせながらも、各担任がそれぞれの個性を活かして運営にあたっています。

基本的には行事などのお知らせを配布し、その内容や意義^{いぎ}、注意事項^{しこう}などを説明します。また、最近起きていること^{こと}がらについて、色々な題材を用いて生徒同士で話し合ったり、クラス全員の意見をきくためにあるテーマについて短い文章を書いたりするなど道徳教育の役割もはたしています。

その他に、生徒会委員会とのパイプ役であるクラス委員を中心に話し合いが持たれ、クラスの意見をまとめ、それを生徒会委員会に提出したり、またそこでの決定事項を伝えたりします。校内大会や運動会が間近になるとそれぞれの委員を中心に選手を決めたり、ルールの説明がなされたり、作戦を練ったり、さらには優勝を目指して練習計画をたてるクラスもあります。遠足や林間学校が近づくと、旅行委員によりコースの説明や地図の配付、レクリエーションの決定などが行われます。このように各種委員による説明や決定など生徒主体で行われることもたくさんあります。これらの場合、担任の教員は議論や選手決めのアドバイスを送るように努めています。

また、学年全体で大教室に集まり、全体ホームルームという形で行われることもあります。入学当初に行われる福澤先生についての特別授業や遠足・林間学校の準備会など学年全体で話しを聞く機会も大切にしています。

さらに、ホームルームの時間以外に全校生徒が集まって話を聞く例会が年に数回行われます。担当教員が各行事の意義や注意事項を話したり、避難訓練の時には消防署の方の話を聞いたりします。また、秋には次期生徒会委員長立候補者の立会演説会が行われます。

ところでホームルームの中で最も生徒が楽しみにしているのは、何だと思いますか？ それは数週間ごとに行われる席替えです。その方法は担任によって異なりますが、誰の隣になるかは生徒にとって一大事ようです。

● 学級日記 ●

HR担任 横 印					
	4月	27日	水曜日	記 録 者	No. 27
			天気(小雨)		
時 限	教 科	担 当	進 度		
1	情報	豊田	日本語入力の方法、7-9のワークのパスワード変更、スクリプトのインストール		
2	英語1	江波戸	ミニテストの復習、この単元の単語の復習、音読、リスニングの練習		
3	社会3	川内	千恵の遺言の読み取り、人類の歴史からの変化の仕方、選挙の仕組み		
4	音楽	坂部	藤原義経の物語、音楽の書き出し、音楽の読み取り、音楽の書き出し		
5	数学2	小糸	上級生のための1-1のお手本を見せたい人への説明の仕方、2-2の練習問題		
6	国語1	前田(健)	学園の秘蔵の片断を15分コンパイルの違いを習った。2-2の練習問題		
欠席					
遅刻					
早退	なし				
当番					

図 書 室

人が何かにによって心を動かされる、その何かは色々あります。まずは親、先生、友達から直接聞くお話があります。学校での講義はその代表と言えます。次にテレビや劇場などで鑑賞する劇や映画、音楽があります。美術館や博物館を見学して心を動かされた経験のある人も多いと思います。しかし、時間をかけてじわじわと心に響いてくる何かは読書を

において他にありません。本を読んでいる、書き出しはつまらないと思っても読み進むうちにいつの間にか引き込まれ、時間の経つのも忘れて最後まで読んでしまい、気が付いたら夜更けになっていたなどということは、誰にでも1度や2度はあると思います。

中等部では、開設以来生徒に1冊でも多く本を読んでもらい、読書の楽しみや感動、達成感を味わってもらいたいと、様々な取り組みをしてきました。中等部の授業をのぞいてみると、国語の先生だけでなく、社会、数学、その他色々な教科の先生が、自分が読んで面白かった本について熱弁をふるっている姿を見ることができます。言葉で言うだけではなくて、出版物の形でも読書をすすめています。その代表は、中等部の教員が中等部生のために書き下ろした『読書のすすめ』です。『読書のすすめ』は1960年に初版が出版されて以来増補改訂がなされ現在A5版168ページの書籍となっています。その他「図書室ニュース」での本の紹介や、「Reading Memo」という読書ノートを通じて読書を働きかけています。さらに、国語の授業中に、「読書の時間」を設け、図書室で司書教諭が読書指導を担当しています。

2022年度の「読書の時間」の内容

- 1、授業名および時間数——2年国語演習。
各クラス隔週で1時間。
- 2、授業内容および人数——1クラスを奇数番と偶数番に分け、少人数で実施します。授業内容は、『読書のすすめ』など、指定された範囲から読みたい本を選び、1週間で200ページ程度を読むことを課しています。司書教諭は毎時間生徒と面接を行い何の本をどこまで読んだか、また読書の感想などを話し合っています。この話し合いを通して、

生徒は読んだ本の内容を伝える表現力も^{みが}磨けます。中学生時代の読書経験は、心に深く刻まれる、とても有意義なものとなるでしょう。



図書室写真

保健室

中等部の保健室は、慶應義塾の小学生から大学生の健康管理をしている保健管理センターの分室のひとつとして、他の分室と^{れんけい}連携をとりあい、慶應義塾の^{いっかん}一貫教育校ならではの健康管理を行っています。例えば、慶應独自の「健康手帳」や「健康のすすめ」という小冊子を配布したり、保健管理センターのホームページ上で健康情報を配信し、みなさんの健康状態について、みなさん自身やご家族と^{こうかん}情報交換を行っています。健康^{しんだん}診断では、法律で定められた^{こうもく}項目の他に、希望者には血液検査をし、生活習慣病の予防、学校^{しょう}感染症の予防、^{ひんけつ}貧血の早期発見など病氣予防にも積極的に対応しています。

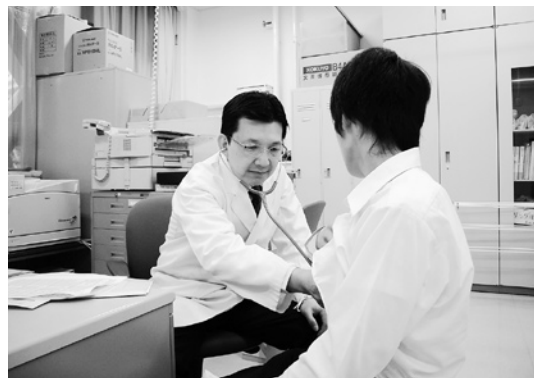
保健室には、ほぼ毎日、小児科医が学校医として在室し、みなさんの健康管理や健康相談、発熱や外傷などの救急^{しんりょう}診療にあたっています。必要に応じて、慶應義塾大学病院をはじめとした^{いりょう}医療機関へ診療を^{いらい}依頼することもあります。

その他、中部部では、成長期のスポーツ障害予防の積極的な取り組みとして、スポーツ医学相談、スポーツメディカルチェックを実施して

います。スポーツ医学相談では、慶應義塾大学病院の整形外科スポーツドクターが来室し、整形外科的な問題について相談を行っています。スポーツメディカルチェックでは、主に^{じゅんかんき}循環器系の内科的^{けんしん}検診を行います。みなさんが安全にスポーツ活動を行っていただけるように、毎年、^{ねっちゅうしょう}熱中症の予防、スポーツ傷害予防などの講演会も開いています。

また、無理なダイエットによる健康への影響などを含め、ウェイトコントロールについても、講演会や随時相談などを行っています。

中学生は、小学生の頃と比べて、勉強の内容も増え、部活動や交友関係も活発になり、生活行動^{はんい}範囲の広がる時期です。身体の成長が^{いちじる}著しく、また、精神的にも不安定になりやすい時期です。このような時期には、いろいろなことで^{なや}悩みが多くなるものですが、お友だちや担任の先生などのほかにも、保健師、カウンセラー、学校医など、保健室にも相談できるひとがたくさんいますので、気軽に話しに来てください。



同窓会活動

11月に行われる展覧会に40歳を迎えた人たちが中等部に集まります。中等部「卒業25周年式典」に参加する、中等部の卒業生です。毎年参加者が、「人生の中で中等部時代が一番楽しかった」と感慨深げに語る姿がみられます。中等部を卒業して25年、不惑と呼ばれる卒業生は様々な分野で活躍しています。中には、社会的にも著名な方もいます。しかし、この日は中学生に戻って、級友やクラス担任と楽しく話の輪の中に加わっています。自由で明るい中等部の校風が20年以上の年を経ても色あせていない表れといえるでしょう。

同じく展覧会の会場には、同窓会の展示教室が設けられています。中等部の歴史やOB・OGの活躍と中等部時代の思い出などを展示し、同窓生ばかりでなく、中等部生徒や一般の来場者にも同窓会活動の紹介をしています。中等部生にとっては、先輩たちの言葉が将来の人生設計に大いに役立っているようです。

慶應義塾中等部同窓会は、「慶應義塾中等部卒業生の連絡をはかり会員相互の親睦を厚くし、自由な中等部気風の継承と高揚をはかること」を目的として、1964（昭和39）年に正式に発足しました。具体的な活動内容は次の通りです。

- (1) 塾風の伝承に関する援助
- (2) 1回生からの全同窓生が集う
「同窓会の日」の開催
- (3) 会員名簿の管理、特選塾員の推薦
- (4) クラス会、同期会への援助
- (5) 慶應義塾中等部同窓会奨学金制度
(名称・中等部ひまわり奨学金)
- (6) その他本会の目的に添う事業
 - ・大学3年生の同窓会員を対象とした個別企業セミナーの開催
 - ・会報「中等部ジャーナル」の発行
 - ・中等部卒業5周年・15周年同期会及び

25周年・50周年記念式典・懇親会の開催
支援

- ・展覧会での展示
- ・中等部生対象の同窓会員による講演会
(名称・キャリア講座、環境講座、特別授業、同窓会機構の説明)
- ・各卒業回生の代表が参加して活動内容を討議・決定する、常任委員会（年8回程度）、代議員総会（年1回）の開催

こうした諸活動以外にも、校友会（クラブ）活動を軸に、OB・OG会の開催や、卒業生コーチによる指導も活発に行なわれています。

慶應義塾には、福澤先生のおっしゃった「社中」という言葉があります。学生・生徒、保護者、教職員、そして卒業生、慶應義塾と係わりのある全ての人々が、まるで家族のように協力し慈しみあう、という意味です。

卒業生同士の交流に留まらず、現役生徒対象の奨学金制度や講演会、展覧会での展示などの幅広い活動をしている中等部同窓会は、まさに「社中」の象徴といえるでしょう。中等部で培った人々のふれあいはその3年間で終わるのではなく、中等部同窓会という組織を通して、卒業後も続いていくのです。

中等部生活を土台とした、良き友人関係を卒業後も大切に育み、さらに世代を超えた幅広い交流が行なわれているといえるでしょう。



「同窓会の日」の様子

生徒の作文から

誇り

一年男子

これは、僕と中部部のスタートを書いた話である。

僕が中部部を受験しようと思ったのは、四年生のときに
展覧会に行き、生徒同士仲が良く、楽しそうだと思ったから
だ。六年の二月三日、五日、自信はあまりなかったが合格
でき、中部部に通うことを決意した。

中部部の入学式の日、新しい環境への心配もあったが、
それ以上に中部部での生活が楽しめだという気持ちがあった。
入学式は緊張したが、中部部生になった自分のことをとても
誇らしく思った。入学式の中から友達ができ、中部部での
生活が楽しくなりそうだと胸を膨らませていた。同時に、
中部部生としての覚悟と責任を持たなければいけないと
思った。

中部部に入学してから一ヶ月ほど経った頃、僕は中部部
での生活が楽しすぎてはめを外してしまうこともあった。
これから校友会活動も本格的に始まっていき、他にも色々
な行事が始まっていく。そういう場でも中部部生としての
覚悟と責任を持って取り組む。そして、最高の中部部生活
を送れるように日々、努力をする。そうすることで高校、
大学、社会人になっても通用する力を持てるようになり、
伊藤塾長の講話の中にもあった「未来の先導者」に一步で
も近づくことができると考えている。

今までの努力の先へ

一年女子

「賢人と愚人との別は学ぶと学ばざるとに由て出来るもの
なり。」これは、私が中部部に入学して、学問のすすめの中で
一番印象に残った一節だ。

「あつー」私の目の前にパソコンの合格という文字。私はその
輝く二文字を見て嬉しすぎて言葉が出なかった。そして、私の
頭の中で、今までの努力がよみがえった。受験勉強がとても
嫌になったことや、友達が毎日遊んでいるのをうらやましい
と思いながらも勉強し続けたこと。絶対に中部部に入りたい
と思ってがんばった三年間。その全てが報われた気がした。

中部部は予想以上にとても楽しい学校で、毎日充実した日々
を送っている。通学は大変だが、それ以上に学校に行くことの
喜びが大きい。そんな幸せな中部部生活を送っていて気づいた
ことがある。それは中部部の校風である「自由」の意味だ。自由
というのは、自分の意のままに振る舞うことだと思っていた私
だったが、最初に書いた学問のすすめを読んで、自分が自由と
いう言葉にどれだけ甘やかされていたかを知った。たとえ自由
だとしても、好きな事をするだけでは愚人になってしまうと。
中部部に入れたことはもちろん嬉しい。ただ、入学できた
ことをゴールとするのではなく賢人となるようにこの三年間
を充実させたい。そして今までの努力の先へ行きたい。

今回は「流」をテーマに作文を募集しました。時の移り変わりには勢いがあります。いまや時流は日本だけでなく世界にまたがる大きなうねりや流れとなって、私たちに問いかけ、そしていやおうなく答えを求めてくるときがあります。地球規模の環境問題に待ったなしの行動が私たち一人ひとりに求められるようになりました。SDGsの活動もそうした大きなうねりが生み出したものといえるかもしれません。

この一年、中等部生がユニークな視点でとらえた「流」、あるいは肌で感じた時代の流れは何だったのでしょうか。作文の中から、男女各一編を紹介します。

持続可能な社会に向けての流れ 1年男子

新型コロナウイルスが世界で流行しはじめて1年以上が経った2021年。未だ収束の目処が立っていない。このウィルスは強い感染力を持っていることから、対面での交流は減っている。在宅ワークや外出自粛などによって、人々の生活はガラリと変わった。それは当然夏休みの過ごし方にも影響を与える。家族で旅行に行ったり、友達と遊んだりすることもできなくなり、交流の場が減ってしまった。

そこで僕は、夏休み中にオンライン授業を受けることにした。オンライン授業は新しいコミュニケーション手法だ。名前は聞いたことがあるが詳しくは知らなかったため、SDGsについて学ぶことにした。僕が応募したのはフィリピンに拠点を置くNGO法人LOOBが主催するプロジェクトで、現地の人や他の参加者とSDGsの取り組みについて意見を出し合うというものである。期間は1週間で、他の参加者は高校生や大学生など年齢が離れ

た人が多かったため、色々な意見が出てきた。現地の人は当然日本語を話すことができないので、議論は全て英語で行い、知らない単語や理解できない単語もありながらなんとか会話を続けていき、普段とは一味違う交流を経験した。授業の流れとしては、まず当日議論するテーマについて意見を出し合い、最終的に発表する。自分たちの発表をより良いものにするためには、やはりいい意見を出し合うことが大切である。もっと言えば、いい意見を出すためにはチームの協力が必要である。この協力とはSDGsの17の目標を達成するために必要とされている人々の協力と同じ意味ではないかと考えた。

色々な場所から集まってきた水が川となり、その川の流れが海に注ぎ込むのと同様に、一人一人の努力という川が流れに乗って持続可能な社会という海に注ぎ込むのだ。

「流行」との向き合い方 1年女子

この夏、私は水泳部の練習中心の生活を送っている。朝のプールの水面は、静かで動きがない。しかし一変、私達が泳ぎ始めるとその動きによって水は揺らめき、うねり、波立つ。「流行」もそのようだと思う。誰かが動き、徐々に周囲にうねりを作り出し、それは次第に大きくなる。そして、流れに身を任せてばかりいると、あっという間に飲み込まれる。

世の中には、どの時代にも「流行」が存在し、人々を魅了してきた。入学後、新しく出来た友達との会話でもアイドルやファッションの話は共通のテーマとなり、会話の糸口となった。知り合ったばかりの私達に会話のうねりが生まれ、次から次へと新しい波が生まれた。時代の流れに乗る楽しさは、友人とのコミュニケーションを助けると感じた。しかし、「流行」に惑わされず、自分が興味や関心を持った物を追求する事も、素晴らしい

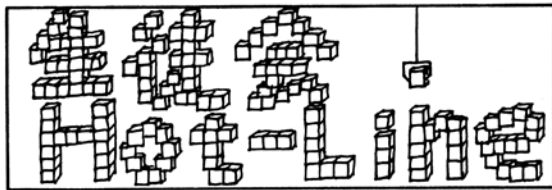
い事だと思う。

入学してすぐの頃、国語の授業で福澤先生の「学問のすゝめ」について学んだ。そこで、一番心に残った言葉が「独立自尊」だ。権力に屈する事なく、自ら学び、自ら考え、自らの責任において行動するという意味である。「自ら」という言葉を大切に、自立を促す「独立自尊」は、「流行」について考えさせてくれるヒントだと思った。

自分が興味や関心を持った物にしか目を向けないと、情報が不足して固定概念に捉われがちになってしまう。社会の「流行」を感じ、耳を傾けて取り入れると、周囲の人とのコミュニケーションも増え、今までの自分とは違った新しい物の見方を発見する事ができるのかも知れない。「自ら」学ぶ姿勢を大切に、「流行」の波に飲み込まれる事なく、楽しみたいと思う。

中等部には、数多くの刊行物があります。その代表が『年鑑』で、テーマによる生徒の作文を柱に、生徒の作品や校友会活動報告とその研究発表、生徒会活動や学事記録を載せています。その他に、図書委員会の編集による『読書のすすめ』、『図書室案内』や、生徒と教員が協力して発行するニュース、まったく生徒主体のニュースなどがあります。

[illegible]



第1号 6月1日

こんにちは、生徒会報道局です。1年間よろしくお願ひします！
今回は前期クラス委員会人事の発表と、前期クラス委員会の議題、オンライン目安箱の投稿に加え、「生徒会 Hot-Line」のデザイン募集についてお知らせします。

<前期クラス委員人事>

議長：3B〇〇〇〇 副議長：3A△△△△ 書記：3B□□□□

クラス委員会は、上記3名でまとめていきます。宜しくお願いします。

<前期クラス委員会の議題>

前期クラス委員で話し合う議題が、「カードク」

<オンライン目安箱の投稿について>

生徒会では、生徒会員の皆さんから中等部生し、生徒会活動の様々な場面に活かしています。うにしてください。しばらくの間、投稿者のメ

- ・学年の回答は必須ですが、性別および氏名
- ・特定の個人や団体を誹謗中傷するような
- ・要望や意見について、生徒会ですぐに検
- ・『総合安全ガイド』p.19の「インターネット」を守ってください。

以上です、また次号お会いしましょう！

生徒会の広報活動は活発で、刊行物としては機関誌である「生徒会ニュース」(右)と、速報性のある「生徒会 Hot Line」(上)があります。「生徒会ニュース」は生徒会と生徒の架け橋としての役目を果たしており、学校行事の報告も行っています。「生徒会 Hot Line」では委員会の動きや校友会の活動結果などがより早く生徒に伝えられています。

生徒の自治組織である生徒会は、生徒全員によって組織されています。その中心は各クラスから選出された委員によって構成される生徒会委員会で、生徒全体の自治意識を高めることを目的にして活動しています。生徒全体に関する問題の議題がでると、生徒会委員会で話し合い、それを各クラスで討論し、その結果を委員会で話し合っています。

2022. 3. 15

1

第274号

生徒会ニュース

慶應義塾中等部生徒会



☆はじめに

皆さんこんにちは！3月になり、だんだんと暖かくなってきましたね。中等部では、卒業の日が近づいてきました。最後まで中等部生活を楽しんでほしいと思います。また、4月からは新入生も入ってくるので、手本になれるよう頑張ってください。

今年の生徒会ニュースも一生懸命作ったので、ぜひ最後まで読んでください。

~~~~~

## 今号の内容

- P.1 はじめに  
新生徒会事務局について
- P.2 新旧委員長対談
- P.4 新スタッフの意気込み
- P.5 オンライン生徒会総会
- P.6 ユニセフ募金について  
SFCとのオンライン交流会
- P.7 旧副委員長より  
編集後記



## ☆新生徒会事務局について

生徒会事務局が次の代へと引き継がれ、我々73回生の生徒会事務局も旧事務局となります。新しい生徒会事務局が私達の代よりも、より良く、より楽しい中等部にしてくれることを願っています。

今回、生徒会事務局の人事が一新したということで、新たに生徒会委員長、副委員長、各局チーフになった方々に意気込みを書いてもらいました。そして、生徒会委員長には旧委員長の〇〇君と対談をしてもらいました。



↑2021年度生徒会スタッフ

## 慶應義塾の目的

慶應義塾は単に一所の学塾として自<sup>みず</sup>から甘んずるを得ず。

其<sup>その</sup>目的は我日本国中に於<sup>お</sup>ける気品の泉源、智徳の模範たらんことを期し、

之<sup>これ</sup>を實際にしては居家、处世、立国の本旨<sup>あきらか</sup>を明にして、

之を口に言ふのみにあらず、躬行<sup>きゅうこう</sup>実践<sup>もつ</sup>以て全社会の先導者たらんことを欲するものなり。

福澤諭吉

創立者福澤諭吉の慶應義塾に込めた思い、教育こそが社会変革<sup>こんかん</sup>の根幹であるとの確信はこの一文に込められている。人々の意識や習慣を変え、さらにはそれを基<sup>もと</sup>に社会を改善する力が学問にあると考え、それをまず自らが「先導者」として実践し、多くの卒業生が彼に続いた。近現代の日本の歴史の重大な場面に、慶應義塾の卒業生の姿があったことは偶然ではない。

とりわけ福澤諭吉が教育の成果として強調したのが「気品」。これは外見や言葉遣い<sup>づか</sup>のことではなく、自然とにじみ出る人格の高潔さ、人間の大きさのこと。その中には、社会が直面する困難な課題を進んで発見し、その解決に率先してコミットしていく精神<sup>きゅうこう</sup>も含まれる。「躬行実践」とは、口先だけでなく、自から実際に行うことを意味する。そういった精神と行動力を持った人を「先導者」と呼んで育てようとしたのである。

### 義塾

義塾とは、義<sup>えん</sup>捐金で運営される公共の学塾のこと。義とは“社会公共のため”“協力して事業を行う”との意味を持つ。したがって慶應義塾を今の言葉にすれば“慶應共立学校”となる。義塾は英国の「public school」の訳語とも推定される。福澤個人の私塾でもなく、国家や藩からも独立して、権力から独立した公にされた存在として誰もが参加できる、協同で運営されるソサエティという意味が込められている。1868（慶応4）年4月、「創立の年号に取て仮に」慶應をつけたと言われ、その仮の名が今に至るのは、義塾の大らかさを表していよう。

### 独立自尊

慶應義塾の教育理念が要約された言葉。なにもものにも屈せず、誰にもおごらず、権威や習慣、常識なるものに囚われず、ただ己<sup>おのれ</sup>の良識と信念に照らし合わせて考え行動する。こうした態度を身につけることを学問することの目的とした。そこでは同時に、一人一人の成熟によって、個人の意識や習慣を変えることで、社会を改善することが目指されている。福澤は「一身独立して一国独立す」とも表現した。近代国家の確立は個人の自立と切っても切れない関係にあると考えていたのである。

## 実学

福澤諭吉が提唱した学問は「実学」と総称される。これは単なる実用の学、実用知識や技術を意味するものではない。福澤は実学に、わざわざ「サイヤンス」とふりがなをつけている場合もあり、実学は実証科学としての学問を指していた。平たくは、実学とは科学する心のこと。自立した個人のありようと、科学的にもの事を考えられる判断力と問題解決力を養うことは一体化して考えられていた。また、学問のための学問ではなく、物の理にそった思考と行動様式を日常生活に浸透させることを含んだ言葉ともいえる。社会改良・生活改善のための学問、それが「実学」の意味である。

## 半学半教

学業の進んだ者が他の者を教え、同時にさらに上級の者に学ぶという仕組み。幕末期に福澤諭吉が始めた蘭学塾では、教える者と学ぶ者の分を定めず、それぞれの分野で一日の長のある者が教える、相互に教え合い学び合う仕組み、すなわち「半学半教」の教育形態を実践していた。これは義塾の草創期に師弟共に未知の新分野に挑戦する中ではぐくまれたものだが、後進の世代に対して、学問は究めるほど奥が深く、教員も学生も生涯学び続けなければならないというメッセージともなっている。慶應義塾では、学問に対する志を同じくする者が、ある時は教え、またある時は学び、協同で塾を維持運営するという草創期の精神は今も受け継がれている。

## 自我作古

「我<sup>われ</sup>より古<sup>いにしへ</sup>を作<sup>な</sup>す」と訓み、前人未到の新しい分野に挑戦し、たとえ困難や試練が待ち受けていても、それに耐<sup>た</sup>えて開拓に当たるといふ、勇気と使命感を表した言葉。出典は中国の『宋史』。現在の言葉で平たく言えばチャレンジ精神。草創期の先進塾生たちが、西洋文明をいち早くとりいれて、日本の近代化に貢献<sup>こうけん</sup>せんとしたその雄々<sup>が</sup>しき気概<sup>がい</sup>を示す一種のモットーの如くに使われている。日本の近代化において、鉄道、電気、ガス、水道、保険、新聞などの分野で事業をリードしてきた慶應義塾の卒業生は、身をもってこの言葉を実践した。

## 社中協力

慶應義塾は学問という志を同じくするものの結社である。そう表されるほど、学生と教員、また卒業生同士のつながりは強い。「社中」とは、学生・教職員、卒業生などすべての義塾関係者の総称。目的と使命感を共有する者のあつまりという意味がある。義塾の運営を経済的に支えている維持会（1901（明治34）年創設）のほか、卒業生約三十万人が何らかの形で所属する三田会は、職場や地域で組織され、日本だけでなく、世界中で合わせて約860を数える。



## 慶應義塾の歴史

1853 ペリー浦賀に来航

1854 日米和親条約

### 1858 福澤諭吉、蘭学塾を創始

江戸築地鉄砲洲の中津藩奥平家の邸内に福澤が開いた蘭学塾が慶應義塾の原点です。現在、中央区明石町の同地には、慶應義塾発祥之地記念碑が建てられています。

### 1863 英学塾に転向

### 1868 慶應義塾と命名

三度にわたる欧米視察で、英語、経済学など新しい教育の必要を痛感した福澤は、1868（慶応4）年、藩や国家などから独立した近代教育の先駆となる学塾として整備。それまで名前のなかった塾を時の元号に因み、慶應義塾と命名しました。

### 1874 幼稚舎発足

1871（明治4）年、義塾は現在の三田に移転。1874（明治7）年1月には義塾内で和田義郎による塾が開かれ、のち幼稚舎と呼ばれるようになりました。

1889 大日本帝国憲法の発布

### 1890 大学部発足

福澤は義塾をゆくゆくはユニバーシティにしたいとの構想を持っていましたが、1890（明治23）年、3人の主任教師をハーバード大学などから招くことによって、待望の大学部（文学科、理財科、法律科）を設置。1920（大正9）年大学令公布によって義塾は法令に基づいた大学となり、その際自然科学系統の医学部を加え、私学初の総合大学となりました。

1894 日清戦争勃発

### 1898 一貫教育の完成（普通部発足）

義塾は3年制の大学部と7年制の普通部からなる組織でしたが、1898（明治31）年、これが5年制の大学部、5年制の普通部（中等教育）、6年制の幼稚舎（初等教育）からなる一貫した組織に改編されました。幼稚舎からは16年、普通部からは10年という今日と同じ一貫教育が確立したのはこの時です。

### 1899 私学初の留学生派遣

大学部開設当初の問題は、教授の確保にありました。名実ともに学問の府となるためには、塾出身の大学教授を育てる必要がある、そう考えた福澤は、1899（明治32）年、大学部の卒業生数名を欧米の大学に留学させました。これが私学初の留学生派遣です。彼らが帰国し、大学部の教授陣に加わり、その人々に教わった学生がまた教授となる半学半教の義塾の伝統は、この留学生制度で新たな成果を生みしました。

1901 福澤諭吉没する

1904 日露戦争勃発

### 1906 大学院設置

学部卒業後のさらに高度な教育・研究を望む気運が塾内に高まったことから、慶應義塾は1906（明治39）年に大学院を設置しました。これが現在の新制の大学院になったのは1951（昭和26）年です。

1914 第一次世界大戦勃発

### 1917 医学教育の出發

### 1920 文・経・法・医からなる総合大学となる

1923 関東大震災

### 1934 日吉キャンパス開設

関東大震災の復旧が一段落した頃から、校地の拡大による環境整備が検討され始めました。1928（昭和3）年から1934（昭和9）年にかけて日吉台に13万坪の敷地を確保し、第一校舎と体育施設が竣工。大学予科の移転をもって日吉キャンパスが開設されました。

1939 第二次世界大戦勃発

1941 太平洋戦争開戦

### 1944 藤原工業大学が寄付され工学部となる

1945 広島・長崎に原爆投下



- 1946 日本国憲法公布
- 1947 **男女共学を実施（中等部・女子高等学校の設立）**  
『学問のすゝめ』の冒頭で平等の思想を説いた福澤は、数多くの著作を  
ととして女子教育の必要を訴え、また女子教育機関の設置を試みました。  
戦後の教育基本法の制定により男女共学が実現し、義塾ではまず中等部  
を設立、幼稚舎を男女共学としました。続いて1950（昭和25）年に女子  
高等学校を設立して女子教育を始めました。また大学はこれに先立ち、  
1946（昭和21）年から女子学生の入学を認めました。
- 1948 **高等学校発足**  
前身である第一高等学校・第二高等学校が発足。翌1949（昭和24）年に  
両校を統合して慶應義塾高等学校と改称しました。
- 1957 **商学部開設**
- 1957 **志木高等学校発足**  
1948（昭和23）年に設置された慶應義塾農業高等学校から広大なキャンパスを引き継ぎ、普通高等学校とな  
りました。
- 1962 **ビジネス・スクール発足**
- 1964 東京オリンピック
- 1970 日本万国博覧会
- 1972 札幌オリンピック
- 1981 **工学部を理工学部へ改組**
- 1990 **海外での教育を開始（ニューヨーク学院設立）**  
日米それぞれの教育の良さをあわせ学んだ国際人の養成を目的に、1990（平成2）年、義塾は米国にニュー  
ヨーク学院（高等部）を開設。慶應義塾の海外での教育・研究の拠点として、その第一歩を記しました。
- 1990 **湘南藤沢キャンパスに総合政策学部・環境情報学部開設**
- 1990 東西ドイツ統一
- 1992 **湘南藤沢中等部・高等部開校**  
生徒の能力と個性の伸張を継続的・発展的に図ることを目的に中学・  
高等学校を統合した6年間一貫教育を目指して開校しました。
- 1993 ヨーロッパで欧州連合（EU）が発足
- 1995 阪神・淡路大震災
- 1998 長野オリンピック
- 2001 **看護医療学部開設**
- 2001 アメリカ同時多発テロ事件発生
- 2004 大学院法務研究科（法科大学院）開設
- 2005 大学院健康マネジメント研究科開設
- 2008 創立150年を迎える
- 2008 共立薬科大学との合併により、薬学部、大学院薬学研究科開設  
大学院システムデザイン・マネジメント研究科開設  
大学院メディアデザイン研究科開設
- 2011 東日本大震災
- 2013 **横浜初等部開校**  
**慶應大阪シティキャンパス開設（リバーサイドキャンパスを移転）**
- 2015 **大学部開設125年記念式典・講演会開催**
- 2016 **殿町タウンキャンパス開設**
- 2020 **新・日吉記念館竣工**
- 2021 **慶應義塾ミュージアム・コモンズ（KeMCo）開館**  
**福澤諭吉記念慶應義塾史展示館開館**



- ① オランダでの福澤諭吉
- ② 大学部校舎（1904年竣工）
- ③ 開設間もない日吉キャンパス
- ④ 創立100年記念式典
- ⑤ 創立150年記念式典

## 募集のあらまし

### 1. 募集人員

男子：約 120 名      女子：約 50 名  
(内部進学者の進学状況により多少の変動があります)

### 2. 募集要項の発表と出願

- ① 2023 年度募集要項の発表  
中等部ホームページに掲載します。  
9 月 1 日 (木) を予定しています。  
必要書類はプリントアウトしてください。  
※願書の頒布はなくなりました。
- ② 出願期間  
Web：12 月下旬  
郵送：1 月 10 日 (火) ～ 1 月 11 日 (水)  
Web・郵送とも必須となります。  
※郵送については、日本国内の郵便局の消印 (1 月 10 日 (火) ～ 11 日 (水) の消印) があるものの郵送受付のみとし、本校での窓口受付はいたしません。
- ③ 出願書類  
(1) 入学志願書  
(2) 報告書 (出身小学校記入)  
(3) その他中等部で指定するもの
- ④ 入学検定料 30,000 円

### 3. 入学試験

- ① 一次試験 国語・社会・理科・算数
- ② 二次試験 (一次試験合格者のみ)  
体育実技・保護者同席の面接
- ③ 試験日程  
・一次試験  
2 月 3 日 (金) 8：30 ～ 12：30  
・一次合格発表  
2 月 4 日 (土) 15：00 ～ 17：00  
(Web 上のみ)  
・二次試験  
2 月 5 日 (日)  
※二次試験は次の時間帯の中で、2 時間程度を学校側で指定します。

女子 7：50 頃 ～ 11：00 頃

男子 10：00 頃 ～ 18：00 頃

・合格発表

2 月 6 日 (月) 15：00 ～ 17：00  
(本校掲示板)

15：00 ～ 16：00  
(Web 上にて)

### ④ 試験場

一次試験 慶應義塾大学三田キャンパス  
(男子：第一校舎・女子：西校舎)

二次試験 慶應義塾中等部校舎

### 4. 学 費

入学に必要な費用は、2023 年度については未定ですが、参考までに 2022 年度の現行額は次の通りです。

|                      |             |
|----------------------|-------------|
| 入 学 金                | 340,000 円   |
| 授 業 料                | 870,000 円   |
| 教育充実費                | 200,000 円   |
| 校友会費                 | 15,000 円    |
| 合 計                  | 1,425,000 円 |
| (授業料分納の場合 990,000 円) |             |

※義塾内の他の中学校に入学手続きを完了した者には、納入した学費等の振替制度があります。

※所定の期日までの入学辞退者には、入学金を除く学費を返還します。

※なお、詳細は 2023 年度募集要項をご参照ください。



## Q & A

### 入学試験について

#### Q 1. 受験にあたって条件がありますか？

A. 特別な条件はありません。受験資格としては、下記ア、イのいずれかに当たる者としています。

ア. 2023年3月に小学校、またはこれと同等の学校を卒業見込みの者。

イ. 次の(1)(2)の条件を共に満たしている者。

(1) 2010(平成22)年4月2日から2011(平成23)年4月1日までに生まれた者。

(2) 海外に在住し、2023年4月以降日本に居住予定の者。

※なお、上記ア、イ共に東京都およびその周辺に保護者(代理者可)が居住、または居住予定の者に限ります。

#### Q 2. 志願者数、合格者数はどのくらいですか？ また、繰上合格はあるのですか？

A. 最近3年間の志願者数、合格者数は以下の通りです。

|        |    | 志願者数  | 合格者数 |
|--------|----|-------|------|
| 2020年度 | 男子 | 956   | 171  |
|        | 女子 | 458   | 58   |
| 2021年度 | 男子 | 1,026 | 158  |
|        | 女子 | 496   | 62   |
| 2022年度 | 男子 | 1,012 | 140  |
|        | 女子 | 475   | 60   |

この他、繰上合格者が若干名いますが、年度によって増減があります。

#### Q 3. 帰国生入試は実施していますか？

A. 実施していません。

#### Q 4. 入学試験の時間と配点を教えて下さい。

A. 国語・算数が各45分で各100点、社会・理科が各25分で各50点です。

#### Q 5. 受験の際の持ち物を教えて下さい。

A. 一次試験で必要なものは、受験証・筆

記用具(鉛筆(シャープペンシル可)・消しゴム)です。下敷・定規・コンパス・分度器は必要ありません。一次試験の試験場の各教室には時計はありません。腕時計を持参してもかまいませんが、アラームをセットして使用してはいけません。計算機、計算機のついた時計の持ち込みは禁止しています。二次試験で必要なものは、受験証・体育着・体育館用の運動靴・外履きを入れる靴袋・衣服などを入れる袋です。なお、一次試験・二次試験ともに、上履き、お弁当は必要ありません。

#### Q 6. 特に重視される科目はありますか？

また、教科ごとの足切りはありますか？

A. 特に重視する科目、教科ごとの足切りはありません。一次試験・二次試験を総合して最終の可否を決定します。

#### Q 7. 保護者同席の面接では、両親共に出席しなければならないのですか？

A. できるかぎりご両親でご出席下さい。やむを得ない場合には、お一人でも結構です。なお、二次試験の時間は、学校側で指定させていただきます。

#### Q 8. 寄付金がありますか？

A. 義務づけられた寄付金はありません。ただし入学後に、任意で、「慶應義塾債」(1口10万円でできたら3口以上、大学卒業時または大学院修了時に償還)のお引受け、及び「慶應義塾教育振興資金」(年額1口3万円でできたら2口以上)、慶應義塾の教育・研究・医療環境整備事業の募金、中等部教育充実資金へのご応募をお願いしています。これらは、教育充実のために使われるものです。

#### Q 9. 慶應義塾の中学三校(普通部、中等部、湘南藤沢中等部)を併願することは可能ですか？

A. 三校とも受験可能となるように配慮します。

## 学校生活について

### Q 1. 通学範囲はどのくらいですか？

- A. 今年度の新入生（240名）では、東京23区内から180名、東京23区外から13名、神奈川県から34名、千葉県から5名、埼玉県から8名が通学しています。片道の通学時間は、30分までが56名、1時間までが137名、1時間30分までが46名、2時間までが1名です。

### Q 2. 学校指定のカバンはありますか？ また、靴は革靴でなければなりませんか？

- A. カバンや靴に指定はありません。基準服を着る場合には黒の革靴、体育館では赤ひもの運動靴を使用します。

### Q 3. 昼食と売店について教えてください。

- A. 昼食は弁当持参が原則となっています。構内にパン・ジュースの自動販売機がありますが、生徒の成長・発育に十分な食事とはいえません。また、事務室では、文房具を販売しています。

### Q 4. 校友会活動（クラブ活動）への参加状況を教えてください。

- A. 校友会への参加は自由ですが、どの部にも所属していない生徒はほんの数名です。各部の活動は原則として平日週3日以内ですから、兼部している生徒もたくさんいます。

### Q 5. 生徒用のコンピュータの施設について教えてください。

- A. 2022年4月現在、CAV室に50台、ポプラ館分割教室に26台、視聴覚教室に42台（タブレット）、その他生徒が利用できるものが数台あり、すべてインターネットに接続可能です。

### Q 6. いじめはありますか？また、どのような対策をとっていますか？

- A. 日頃、互いを尊重しあうことの大切さを指導していますが、残念ながら、いじめが起こることもあります。いじめに対して、学校として厳しい姿勢で対応しています。いじめが起きた場合、起こりそうな状況があった場合、教員同士が連携しながら解決するまで取り組んでいます。

### Q 7. 不登校の生徒はいますか？

また、どのような対策をとっていますか？

- A. 学年によっては、不登校の生徒がいる場合もあります。カウンセラーが週2回カウンセリングを行います。また、担当の小児科医、ストレスケアの専門医とも緊密に連絡をとって対応します。

### Q 8. 慶應義塾の中学校には、中等部の他に普通部・湘南藤沢中等部がありますが、各学校の特色を教えてください。

- A. 中等部は男女共学70年間の歴史の中で集団生活における幅広い体験を重視する学校、普通部は長い伝統のもとで個性の伸長を図る男子校、湘南藤沢中等部は時代の流れに先行する試みを盛り込んだ中高一貫の男女共学校といえるでしょう。

### Q 9. 学費以外にかかる費用はどのくらいですか？

- A. 入学までに、基準服（7万円程度）、体操服（2万5千円程度）、スモック（5千円程度）、絵の具（1万3千円程度）、防災ずきんカバー（千円程度）を購入します。今年度の1年生は、積立金（教材、遠足、見学、鑑賞会等の費用）として年額9万円、林間学校費用として6万円をお預かりしています。この他に、各クラブでの必要用具一式を揃えるのに数万円かかり、長期休暇中のクラブの合宿に1回当たり4～6万円かかります。

### Q 10. 中等部に入学した後、保護者と共に海外に転出し、その後帰国した場合、中等部に復学することはできますか？

- A. 2年間までなら復学できます。ただし、学年が遅れることなく復学するには、次の①～④のすべての条件を満たしていることが必要です。

- ① 1年次の第1学期および3年次の第2・3学期は中等部で学習すること。
- ② 海外渡航期間が1年以内（渡航開始時期によっては最大4学期）であること。
- ③ 復学時に試験を受けてその学年に相当する学力が認定されること。
- ④ 渡航期間中は中学校と同等の学校に就学すること。

なお、学期中の生徒のみでの留学は認めていません。

## 授業について

### Q 1. 各教科で使用している教科書や教材を教えてください。

- A. 今年度の1年生では、次の教科書・教材を使用しています。この他、プリント教材を必要に応じて使用します。

国語：中学国語1（教育出版）  
新・国語の便覧（正進社）  
中学書写（教育出版）  
社会：新しい社会 地理（東京書籍）  
新しい社会 歴史（東京書籍）  
中学校社会科地図（帝国書院）  
資料カラー歴史（浜島書店）  
数学：中学校数学1（学校図書）  
新 A CLASS 中学数学問題集1（昇龍堂）  
理科：未来へひろがるサイエンス1（啓林館）  
最新理科便覧 東京都版（浜島書店）  
音楽：中学音楽1（教育出版）  
中学器楽（教育出版）  
慶應歌集（慶應義塾大学応援指導部）  
美術：美術1（光村図書）  
技術：New 技術・家庭 技術分野（教育図書）  
家庭 New 技術・家庭 家庭分野（教育図書）  
保健：中学保健体育（学研）  
体育 ステップアップ中学体育（大修館書店）  
英語：NEW HORIZON 1（東京書籍）  
新中学問題集（発展編）1年  
（教育開発出版）  
速読英単語中学版（Z会）  
道德：生き方から学ぶ（日本教科書）

### Q 2. プールはありますか？

また、水泳の授業はありますか？

- A. 6月中旬～9月下旬にかけて水泳の授業を行います。1年生では25m、2・3年生は50m泳ぐことができるよう指導します。

### Q 3. 進度別・能力別授業はありますか？

- A. 英語では、週1時間、習熟度を考慮した少人数クラス編成で授業を行っています。

### Q 4. コンピュータを使った授業には、どのようなものがありますか？

- A. 1・2年次の「情報」の授業では、ネットワーク利用上のルールやマナーをはじめ、基本的なソフトウェアの利用につい

ても指導します。他の教科でも、調べものやレポートの作成など、必要に応じて取り入れています。

また、昨年度入学生よりタブレット（iPad）を1人1台導入し、各授業やHR等で活用しています。

### Q 5. 家庭教師についたり塾に通う必要はありますか？

- A. 生徒の学力には個人差がありますので一概にはいえませんが、予習・復習をしっかりを行い、中等部の授業をきちんと聴いてノートをとっていれば、特に必要ありません。

### Q 6. 授業について行くのが難しい生徒はどのように指導していますか？

- A. 担当教員が個別の指導を行って課題を出したり、少人数の補習を行ったりして補います。また、教員室は生徒が自由に入室できますので、質問をしに来る生徒がたくさんいます。

### Q 7. 英語検定・漢字検定は学校で受検できますか？

- A. 英検は年に1回、漢検も年に1回、希望者を対象に中等部の校舎を会場として受検できます。なお、英語の授業では、学外テストを全員受験し、自分の英語力をスコアで客観的に把握してもらっています。

### Q 8. 新型コロナウイルス感染症が流行した時期に授業はどのように行っていましたか？

- A. 2020年度5月から、全ての教科をオンライン授業に切り替えました。Google Classroomを活用した、オンデマンド型の授業です。同6月からは分散登校での対面授業を復活させ、オンライン授業も並行して続けました。

2学期以降はコロナ対策をしながら通常の対面授業に戻し、Google Classroomは各教科の課題や伝達手段として補完的に使用しました。

昨年度も流行の時期がありましたが、引き続き対策をし、年間を通じて対面授業を行いました。



## 進学について

### Q 1. 高校への進学について教えてください。

- A. 中等部に学ぶ生徒は、特別に進学のための試験を受けることなく、中等部長の推薦により、塾内の高校に進学できます。ただし、普段の学習や素行の面において、特に不良の場合には、進級・進学に影響することもあります。

※横浜初等部を卒業した児童が湘南藤沢中等部に入学し、さらに湘南藤沢中等部を卒業した生徒が湘南藤沢高等部に入学するため、2021年度の本校入学生より、湘南藤沢高等部への進学はできなくなりました。

### Q 2. 中等部を卒業して塾内高校に入学する際、入学金を支払う必要はありますか？

- A. 塾内のどの高校に進学しても、改めて入学金を納めていただいています。

### Q 3. 中等部を卒業して慶應義塾ニューヨーク学院高等部へ進学する際、条件や注意すべきことはありますか？

- A. 特に条件はありません。ニューヨーク学院の教員は70%がアメリカ人で、英語で授業を行い、日本語は通じません。その授業についていくためには、かなりの英語力が必要です。また、生徒の90%は寮で生活し、その他の生徒は近隣から通学しています。なお、ニューヨーク学院は9月入学になります。

### Q 4. 慶應義塾大学の学部選択について教えてください。

- A. 慶應義塾大学には、文学部・経済学部・法学部・商学部・医学部・理工学部・総合政策学部・環境情報学部・看護医療学部・薬学部がありますが、中等部在学中から、進学する学部を決めてしまうことは必ずしも好ましいことではありません。学科においてもかたよらない知識を得、幅広い経験を積むことが大切であると考えています。いろいろな学問の基礎を学び、様々な体験を重ねることが、自分の可能性の発見につながるのです。なお、昨年度の各高校からの進学状況は、次の表の通りです。

|     | 日吉  | 志木 | 女子 | 藤沢 | N Y |
|-----|-----|----|----|----|-----|
| 文   | 12  | 12 | 15 | 8  | 10  |
| 経 済 | 211 | 79 | 55 | 56 | 22  |
| 法   | 224 | 74 | 54 | 64 | 20  |
| 商   | 93  | 21 | 25 | 17 | 15  |
| 医   | 22  | 5  | 5  | 7  | 2   |
| 理 工 | 102 | 39 | 9  | 42 | 4   |
| 総 合 | 11  | 1  | 7  | 15 | 12  |
| 環 境 | 21  | 9  | 11 | 19 | 6   |
| 看 護 | 0   | 0  | 0  | 4  | 2   |
| 薬   | 3   | 1  | 8  | 4  | 1   |
| その他 | 7   | 2  | 10 | 1  | 2   |

高校ごとに、学部への推薦枠を設けていますが、以前から医学部、近年は法学部も進学希望者数が推薦枠を超えています。この場合、成績により希望の学部に進学できないこともあります。

## そ の 他

### Q 1. 構内を見学することはできますか？

- A. 平常は構内の見学はできません。11月5日(土)12:00~16:30、6日(日)9:30~16:00に開催される展覧会の際にご覧下さい。なお、10月6日(木)に日吉キャンパス陸上競技場で行われる運動会(雨天時は10月7日(金)に順延の可能性あり)も公開しています。

※上記の公開行事については、新型コロナウイルス感染症の社会的状況などで、変更や中止になる可能性があります。

### Q 2. PTA 活動はありますか？

- A. PTA 組織はありません。年に4・5回行われる保護者会では、成績や生活など、担任教員と保護者との懇談の機会が設けられています。また、個人的な面談はいつでも受け付けています。

### Q 3. 奨学金制度はありますか？

- A. 「小泉信三記念高等学校以下一貫教育校奨学金」(授業料の全額または半額)、「2000年記念教育基金奨学金」(金額は必要に応じて決定)、「中等部同窓会ひまわり奨学金」(授業料・施設設備費および教材費の合計の半額~全額)があります。申請資格は、(1)経済的事情により学業の継続が困難となった者、(2)成績・品行ともに優れ健康である者、となっています。

# 中 等 部 記 念 の 歌

創立二十周年記念

## 風 が 光 が

作詞 大槻 茂彦（19回生）  
作曲 大迫 直樹（19回生）

一 のびのび遊ぶ ぼくたちに

風がやさしく 吹いてきて

「ゆたかになろう」とやさやいた

そつだ ぼくたち胸はつて

こころゆたかに のびるんだ

二 あかるく集う ぼくたちに

光がやさしく さしかけて

「ほこりをもとう」とやさやいた

そつだ ぼくたち胸はつて

ほこりをもつて すすむんだ

三 楽しく学ぶ ぼくたちに

ペンのしるしが ほほえんで

「道は遠い」とやさやいた

やるぞ ぼくたち胸はつて

きつと進むぞ この道を

創立三十周年記念

## みんなの30年

作詞 原 美津穂（29回生）  
作曲 喜多村めぐみ（30回生）

一 朝 さわやかな朝

青い空にこだまする

さわやかな声

みんなが笑ってる

わたしも笑ってる

二 歌 明るい歌

白い校舎にこだまする

明るい声

みんなが歌ってる

わたしも歌ってる

三 夢 みんなの夢

若い心にこだまする

希望の声

みんなが夢みてる

わたしも夢みてる

創立五十周年記念

## 時のかけ橋

作詞 松村 理恵（49回生）  
作曲 酒井 基成（51回生）

一 いま 握りしめた手と手は

夢を創った人からつながる

受け継いできた Knowledge

燃える思いは Energy

守り続けた Independence

いつの時代も Opinion

二 いま 固く結んだ心は

未来を拓く人へとつながる

生命すべてに Kindness

どんな場面も Elegance

磨き続ける Intelligence

扉開く Originality

世界を創ろう

### 記念の歌について

中部部創立 20周年・30周年・50周年の各記念の歌は、作詞・作曲共にその当時の在校生の手によるものです。



## 2023年度 慶應義塾中等部 学校説明会資料

---

2022年 9 月 1 日発行

発 行 所

慶應義塾中等部

東京都港区三田 2 丁目17番10号

03-5427-1677

<http://www.kgc.keio.ac.jp>

印 刷 所

(有)梅沢印刷所

東京都港区三田 2 丁目15番45号